

第6学年 国語

単元名	時数	単元の到達目標（小単元のねらい）	単元のまとりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
つないで、つないで、一つのお話 1時間（話・聞①）	1	◎自分が聞こうとする意図に応じて、話の内容を捉え、自分の考えをまとめることができる。（思・判・表A(1)エ） ○言葉には、相手とのつながりをつくる働きがあることに気づくことができる。（知・技(1)ア） ■グループで一人1文ずつつないで、一つのまとまった話を作る。 ☆よりよい人間関係の形成に関する題材（特別活動）	【知・技】言葉には、相手とのつながりをつくる働きがあることに気づいている。（(1)ア）	【思・判・表】「話すこと・聞くこと」において、自分が聞こうとする意図に応じて、話の内容を捉え、自分の考えをまとめている。（A(1)エ）	【態】すすんで話の内容を捉えながら相手の話を聞き、これまでの学習をいかしてお話作りに取り組もうとしている。
準備 1時間（読①）	1	◎詩を音読することができる。（知・技(1)ケ） ○比喩や反復などの表現の工夫に気づくことができる。（知・技(1)ク） ○詩の全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりすることができる。（思・判・表C(1)エ） ■詩の音読を聞き合い、感じたことを伝え合う。 ☆希望と勇気、努力と強い意志に関する題材（道徳）	【知・技】 ・比喩や反復などの表現の工夫に気づいている。（(1)ク） ・詩を音読している。（(1)ケ）	【思・判・表】「読むこと」において、詩の全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりしている。（C(1)エ）	【態】すすんで詩を音読し、学習課題に沿って感じたことを伝え合おうとしている。
伝わるかな、好きな食べ物 続けてみよう 1時間（書①）	1	○比喩や反復などの表現の工夫に気づくことができる。（知・技(1)ク） ○文章全体の構成や展開が明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見つけることができる。（思・判・表B(1)力） ■文章を読み合い、紹介されている食べ物を当て合う。 ☆食生活への関心を高める題材（家庭科）	【知・技】比喩や反復などの表現の工夫に気づいている。（(1)ク）	【思・判・表】「書くこと」において、文章全体の構成や展開が明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見つけている。（B(1)力）	【態】積極的に表現を工夫し、これまでの学習をいかして互いの文章を読み合おうとしている。
帰り道 5時間（読⑤）	5	◎文章の構成や展開、文章の種類とその特徴について理解することができる。（知・技(1)力） ◎登場人物の相互関係や心情などについて、描写を基に捉えることができる。（思・判・表C(1)イ） ○比喩や反復などの表現の工夫に気づくことができる。（知・技(1)ク） ■物語を読み、印象に残ったことについて考えをまとめ、伝え合う。 ☆友情や信頼、相互理解や寛容に関する題材（道徳）	【知・技】 ・文章の構成や展開、文章の種類とその特徴について理解している。（(1)力） ・比喩や反復などの表現の工夫に気づいている。（(1)ク）	【思・判・表】「読むこと」において、登場人物の相互関係や心情などについて、描写を基に捉えている。（C(1)イ）	【態】すすんで登場人物の相互関係や心情などについて描写を基に捉え、学習の見通しをもって印象に残ったことについて考えを伝え合おうとしている。
公共図書館を活用しよう 1時間（知・技①）	1	◎日常的に読書に親しみ、読書が、自分の考えを広げることに関与することに気づくことができる。（知・技(3)オ） ☆公共図書館の資料やサービスの利用（図書館活用、社会） ☆公共図書館のウェブサイトや電子図書館の利用（ICT活用）	【知・技】日常的に読書に親しみ、読書が、自分の考えを広げることに関与している。（(3)オ）		【態】すすんで公共図書館の役割や特徴について知り、学習課題に沿って利用してみたいものや本の記録のしかたについて考えようとしている。
漢字の形と音・意味 2時間（知・技②）	2	◎漢字の由来、特質などについて理解することができる。（知・技(3)ウ） ○第6学年までに配当されている漢字を読むとともに、漸次書き、文や文章の中で使うことができる。（知・技(1)エ）	【知・技】 ・第6学年までに配当されている漢字を読むとともに、漸次書き、文や文章の中で使っている。（(1)エ） ・漢字の由来、特質などについて理解している。（(3)ウ）		【態】すすんで漢字の由来、特質などについて理解し、これまでの学習をいかして漢字を文や文章の中で使おうとしている。
春のいぶき 1時間（書①）	1	◎語句と語句との関係について理解し、語彙を豊かにするとともに、語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使うことができる。（知・技(1)オ） ○目的や意図に応じて、感じたことや考えたことなどから書くことを選び、伝えたいことを明確にすることができる。（思・判・表B(1)ア） ■身の回りで感じた「春」を、俳句や短歌に表す。 ☆我が国の文化や伝統への理解と関心を深め、尊重する態度を養う題材（社会、道徳）	【知・技】語句と語句との関係について理解し、語彙を豊かにするとともに、語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使っている。（(1)オ）	【思・判・表】「書くこと」において、目的や意図に応じて、感じたことや考えたことなどから書くことを選び、伝えたいことを明確にしている。（B(1)ア）	【態】積極的に季節を表す語彙を豊かにし、これまでの学習をいかして俳句や短歌を作ろうとしている。
聞いて、考えを深めよう 6時間（話・聞⑥）	6	◎語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使うことができる。（知・技(1)オ） ◎話し手の目的や自分が聞こうとする意図に応じて、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめることができる。（思・判・表A(1)エ） ○日常よく使われる敬語を理解し使い慣れることができる。（知・技(1)キ） ■インタビューをする。 ☆よりよい学校生活、集団生活の充実に関する題材（道徳） ☆礼儀や敬語が円滑な人とのつながりをつくることを実感する活動（道徳） ☆インタビューを通して必要な情報を集め、自分の考えを深める教材（社会、総合的な学習の時間） ☆ICレコーダーなどの機器によるインタビューの録音（ICT活用）	【知・技】 ・語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使っている。（(1)オ） ・日常よく使われる敬語を理解し使い慣れている。（(1)キ）	【思・判・表】「話すこと・聞くこと」において、話し手の目的や自分が聞こうとする意図に応じて、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめている。（A(1)エ）	【態】すすんで話し手の目的や自分が聞こうとする意図に応じて話の内容を捉え、学習課題に沿ってインタビューをしようとしている。
漢字の広場① 1時間（書①）	1	◎第5学年までに配当されている漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。（知・技(1)エ） ・書き表し方などに着目して、文や文章を整えることができる。（思・判・表B(1)オ） ■絵の中の出来事を伝える記事を書く。	【知・技】第5学年までに配当されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。（(1)エ）	【思・判・表】「書くこと」において、書き表し方などに着目して、文や文章を整えている。（B(1)オ）	【態】積極的に第5学年までに配当されている漢字を使い、これまでの学習をいかして記事を書くようとしている。

第6学年 国語

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
笑うから楽しい 時計の時間と心の時間 【情報】主張と事例 7時間(知・技①、読⑥)	7	◎原因と結果など情報と情報との関係について理解することができる。(知・技(2)ア) ◎事実と感想、意見などとの関係を叙述を基に押さえ、文章全体の構成を捉えて要旨を把握することができる。(思・判・表C(1)ア) ○文章の構成や展開、文章の種類とその特徴について理解することができる。(知・技(1)カ) ○文章を読んで理解したことに基いて、自分の考えをまとめることができる。(思・判・表C(1)オ) ■主張を述べた文章を読み、自分の考えを伝え合う。 ☆物事を科学的に考えるよさに目を向ける題材(理科)	【知・技】 ・文章の構成や展開、文章の種類とその特徴について理解している。((1)カ) ・原因と結果など情報と情報との関係について理解している。((2)ア)	【思・判・表】 ・「読むこと」において、事実と感想、意見などとの関係を叙述を基に押さえ、文章全体の構成を捉えて要旨を把握している。(C(1)ア) ・「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基いて、自分の考えをまとめている。(C(1)オ)	【態】すすんで事実と感想、意見などとの関係を叙述を基に押さえ、学習課題に沿って自分の考えを伝え合おうとしている。
文の組み立て 2時間(知・技②)	2	◎文の中での語句の係り方や語順について理解することができる。(知・技(1)カ)	【知・技】文の中での語句の係り方や語順について理解している。((1)カ)		【態】すすんで文の中での語句の係り方や語順について理解し、これまでの学習をいかして設問に取り組もうとしている。
たのしみは 3時間(書③)	3	◎短歌に対する感想や意見を伝え合い、自分の作品のよいところを見つけることができる。(思・判・表B(1)カ) ○語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使うことができる。(知・技(1)オ) ○語句の係り方や語順、話や文章の種類とその特徴について理解することができる。(知・技(1)カ) ○自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができる。(思・判・表B(1)ウ) ■日常の中の楽しみや喜びを短歌に表す。 ☆我が国の文化や伝統への理解と関心を深め、尊重する態度を養う題材(社会、道徳)	【知・技】 ・語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使っている。((1)オ) ・語句の係り方や語順、話や文章の種類とその特徴について理解している。((1)カ)	【思・判・表】 ・「書くこと」において、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。(B(1)ウ) ・「書くこと」において、短歌に対する感想や意見を伝え合い、自分の作品のよいところを見つけている。(B(1)カ)	【態】学習の見通しをもって短歌を作り、積極的に短歌に対する感想や意見を伝え合おうとしている。
天地の文 1時間(知・技①)	1	◎近代以降の文語調の文章を音読するなどして、言葉の響きやリズムに親しむことができる。(知・技(3)ア) ○古典について解説した文章を読んだり作品の内容の大体を知ったりすることを通して、昔の人のものの見方や感じ方を知ることができる。(知・技(3)イ) ■文語調の文章を音読する。 ☆我が国の文化や伝統への理解と関心を深め、尊重する態度を養う題材(社会、道徳)	【知・技】 ・近代以降の文語調の文章を音読するなどして、言葉の響きやリズムに親しんでいる。((3)ア) ・古典について解説した文章を読んだり作品の内容の大体を知ったりすることを通して、昔の人のものの見方や感じ方を知っている。((3)イ)		【態】すすんで言葉の響きやリズムに親しみ、これまでの学習をいかして音読しようとしている。
【情報】情報と情報をつなげて伝えるとき 2時間(書②)	2	◎情報と情報との関係づけのしかた、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うことができる。(知・技(2)イ) ○目的や意図に応じて、集めた材料を分類したり関係づけたりして、伝えたいことを明確にすることができる。(思・判・表B(1)ア) ■条件に即して、報告書を書き直す。 ☆調べた情報を整理して伝える方法を学ぶ教材(理科、社会、総合的な学習の時間)	【知・技】情報と情報との関係づけのしかた、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使っている。((2)イ)	【思・判・表】「書くこと」において、目的や意図に応じて、集めた材料を分類したり関係づけたりして、伝えたいことを明確にしている。(B(1)ア)	【態】すすんで情報と情報との関係づけのしかたについて理解を深め、学習課題に沿って報告書を書き直そうとしている。
デジタル機器と私たち 8時間(書⑧)	8	◎原因と結果など情報と情報との関係について理解することができる。(知・技(2)ア) ◎筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考えることができる。(思・判・表B(1)イ) ○文と文との接続の関係、文章の構成や展開、文章の種類とその特徴について理解することができる。(知・技(1)カ) ■考えたことや伝えたいことを基に提案する文章を書く。 ☆デジタル機器への関心を高める題材(ICT活用) ☆図書館での情報収集(図書館活用) ☆インターネットによる情報収集や、文書作成ソフトによる制作(ICT活用) ☆インタビューによる情報収集(社会、総合的な学習の時間) ☆調べたことを基に、提案する文章を書く活動(社会、総合的な学習の時間)	【知・技】 ・文と文との接続の関係、文章の構成や展開、文章の種類とその特徴について理解している。((1)カ) ・原因と結果など情報と情報との関係について理解している。((2)ア)	【思・判・表】「書くこと」において、筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考えている。(B(1)イ)	【態】積極的に文章全体の構成や展開を考え、学習の見通しをもって提案する文章を書くとしている。
夏のさかり 1時間(書①)	1	◎語句と語句との関係について理解し、語彙を豊かにするとともに、語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使うことができる。(知・技(1)オ) ○目的や意図に応じて、感じたことや考えたことなどから書くことを選び、伝えたいことを明確にすることができる。(思・判・表B(1)ア) ■季節を感じる語句を使って、手紙を書く。 ☆我が国の文化や伝統への理解と関心を深め、尊重する態度を養う題材(社会、道徳)	【知・技】語句と語句との関係について理解し、語彙を豊かにするとともに、語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使っている。((1)オ)	【思・判・表】「書くこと」において、目的や意図に応じて、感じたことや考えたことなどから書くことを選び、伝えたいことを明確にしている。(B(1)ア)	【態】積極的に季節を表す語彙を豊かにし、これまでの学習をいかして手紙を書くようとしている。

第6学年 国語

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
私と本 星空を届けたい 5時間(読⑤)	5	◎日常的に読書に親しみ、読書が、自分の考えを広げることに関与することに気づくことができる。(知・技(3)オ) ○文章を読んで理解したことに基いて、自分の考えをまとめることができる。(思・判・表C(1)オ) ○文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げることができる。(思・判・表C(1)カ) ■テーマに沿って読んだ本を紹介するブックトークを行う。 ☆ブックトークに向けた読書(図書館活用) ☆共生社会に目を向ける題材(道徳)	【知・技】日常的に読書に親しみ、読書が、自分の考えを広げることに関与することに気づいている。((3)オ)	【思・判・表】 ・「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基いて、自分の考えをまとめている。(C(1)オ) ・「読むこと」において、文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げている。(C(1)カ)	【態】すすんで読書が自分の考えを広げることに関与することに気づき、これまでの学習をいかしてブックトークをしようとしている。
せんねんまんねん 名づけられた葉 2時間(読②)	2	◎比喩や反復などの表現の工夫に気づくことができる。(知・技(1)ク) ◎詩を読んで理解したことに基いて、自分の考えをまとめることができる。(思・判・表C(1)オ) ■詩を読み、考えたことを伝え合う。 ☆個性の尊重、努力と強い意志に関する題材(道徳)	【知・技】比喩や反復などの表現の工夫に気づいている。((1)ク)	【思・判・表】「読むこと」において、詩を読んで理解したことに基いて、自分の考えをまとめている。(C(1)オ)	【態】積極的に表現の工夫に気づき、これまでの学習をいかして考えたことを伝え合うようとしている。
いちばん大事なのは 2時間(話・聞②)	2	◎原因と結果など情報と情報との関係について理解することができる。(知・技(2)ア) ◎互いの立場や意図を明確にしながらかんた的に話し合い、考えを広げたりまとめたりすることができる。(思・判・表A(1)オ) ■メンバーを替えながら、グループで考えを尋ね合う。 ☆よりよい人間関係の形成に関する題材(特別活動) ☆相互理解、寛容に関する題材(道徳)	【知・技】原因と結果など情報と情報との関係について理解している。((2)ア)	【思・判・表】「話すこと・聞くこと」において、互いの立場や意図を明確にしながらかんた的に話し合い、考えを広げたりまとめたりしている。(A(1)オ)	【態】積極的に考えを広げ、学習課題に沿って考えを尋ね合おうとしている。
インターネットでニュースを 読もう 3時間(読③)	3	◎目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見つけることができる。(思・判・表C(1)ウ) ○文章の構成や展開、文章の種類とその特徴について理解することができる。(知・技(1)カ) ○文章を読んで理解したことに基いて、自分の考えをまとめることができる。(思・判・表C(1)オ) ■ニュースサイトと新聞を比較して読む。 ☆インターネットによる情報収集(ICT活用)	【知・技】文章の構成や展開、文章の種類とその特徴について理解している。((1)カ)	【思・判・表】 ・「読むこと」において、目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見つけている。(C(1)ウ) ・「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基いて、自分の考えをまとめている。(C(1)オ)	【態】すすんでニュースサイトの特徴を理解し、これまでの学習をいかしてニュースサイトと新聞を比較して読もうとしている。
文章を推敲しよう 2時間(書②)	2	◎文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整えることができる。(思・判・表B(1)オ) ○文の中の語句の係り方や語順、文と文との接続の関係、話や文章の構成や展開について理解することができる。(知・技(1)カ) ■文章を推敲する。 ☆持続可能な社会に関する題材(社会)	【知・技】文の中での語句の係り方や語順、文と文との接続の関係、話や文章の構成や展開について理解している。((1)カ)	【思・判・表】「書くこと」において、文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整えている。(B(1)オ)	【態】すすんで文章全体の構成や書き表し方などに着目し、学習課題に沿って文章を推敲しようとしている。
漢字の広場② 1時間(書①)	1	◎第5学年までに配当されている漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。(知・技(1)エ) ・書き表し方などに着目して、文や文章を整えることができる。(思・判・表B(1)オ) ■絵の中の人々の行動を説明する文章を書く。	【知・技】第5学年までに配当されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。((1)エ)	【思・判・表】「書くこと」において、書き表し方などに着目して、文や文章を整えている。(B(1)オ)	【態】積極的に第5学年までに配当されている漢字を使い、これまでの学習をいかして文章を書こうとしている。
やまなし 【資料】イーハタツの夢 8時間(読⑧)	8	◎比喩や反復などの表現の工夫に気づくことができる。(知・技(1)ク) ◎物語の全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりすることができる。(思・判・表C(1)エ) ○文章の構成や展開、文章の種類とその特徴について理解することができる。(知・技(1)カ) ■物語と資料を重ねて読み、作品世界について考えたことを書いて、伝え合う。 ☆生命や自然との関わりに関する題材(道徳) ☆キャリア形成と自己実現に目を向ける題材(特別活動)	【知・技】 ・文章の構成や展開、文章の種類とその特徴について理解している。((1)カ) ・比喩や反復などの表現の工夫に気づいている。((1)ク)	【思・判・表】「読むこと」において、物語の全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりしている。(C(1)エ)	【態】粘り強く物語の全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりし、学習の見直しをもって作品世界について考えたことを書き、伝え合おうとしている。
漢字の広場③ 1時間(書①)	1	◎第5学年までに配当されている漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。(知・技(1)エ) ・書き表し方などに着目して、文や文章を整えることができる。(思・判・表B(1)オ) ■絵を基に、冒険物語を書く。	【知・技】第5学年までに配当されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。((1)エ)	【思・判・表】「書くこと」において、書き表し方などに着目して、文や文章を整えている。(B(1)オ)	【態】積極的に第5学年までに配当されている漢字を使い、これまでの学習をいかして物語を書こうとしている。

第6学年 国語

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
熟語の成り立ち 2時間(知・技②)	2	◎語句の構成や変化について理解することができる。(知・技(1)オ) ◎第6学年までに配当されている漢字を読むとともに、漸次書き、文や文章の中で使うことができる。(知・技(1)エ)	【知・技】 ・第6学年までに配当されている漢字を読むとともに、漸次書き、文や文章の中で使っている。((1)エ) ・語句の構成や変化について理解している。((1)オ)		【態】すすんで熟語の構成についての理解を深め、学習課題に沿って熟語を探したり組み合わせを考えたりしようとしている。
秋の深まり 1時間(書①)	1	◎語句と語句との関係について理解し、語彙を豊かにするとともに、語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使うことができる。(知・技(1)オ) ◎目的や意図に応じて、感じたことや考えたことなどから書くことを選び、伝えたいことを明確にすることができる。(思・判・表B(1)ア) ■身の回りで感じた「秋」を、俳句や短歌に表す。 ☆我が国の文化や伝統への理解と関心を深め、尊重する態度を養う題材(社会、道徳)	【知・技】語句と語句との関係について理解し、語彙を豊かにするとともに、語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使っている。((1)オ)	【思・判・表】「書くこと」において、目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり関係づけたりして、伝え合う内容を検討している。(B(1)ア)	【態】積極的に季節を表す語彙を豊かにし、これまでの学習をいかして俳句や短歌を作ろうとしている。
みんなで楽しく過ごすために 【コラム】伝えにくいことを伝える 6時間(話・聞⑥)	6	◎思考に関わる語句の量を増し、話の中で使うことができる。(知・技(1)オ) ◎互いの立場や意図を明確にしながらか計画的に話し合い、考えを広げたりまとめたりすることができる。(思・判・表A(1)オ) ◎言葉には、相手とのつながりをつくる働きがあることに気づくことができる。(知・技(1)ア) ◎目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり関係づけたりして、伝え合う内容を検討することができる。(思・判・表A(1)ア) ■目的や条件に応じて話し合う。 ☆学校における多様な集団の生活の向上に関する題材(特別活動) ☆親切や思いやり、相互理解や寛容に関する題材(道徳) ☆探究的な課題の解決に関する活動(総合的な学習の時間)	【知・技】 ・言葉には、相手とのつながりをつくる働きがあることに気づいている。((1)ア) ・思考に関わる語句の量を増し、話の中で使っている。((1)オ)	【思・判・表】 ・「話すこと・聞くこと」において、目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり関係づけたりして、伝え合う内容を検討している。(A(1)ア) ・「話すこと・聞くこと」において、互いの立場や意図を明確にしながらか計画的に話し合い、考えを広げたりまとめたりしている。(A(1)オ)	【態】粘り強く考えを広げたりまとめたりし、学習の見通しをもって話し合おうとしている。
古典芸能の世界 狂言「柿山伏」を楽しもう 2時間(知・技②)	2	◎古典について解説した文章を読んだり作品の内容の大体を知ったりすることを通して、昔の人のものの見方や感じ方を知ることができる。(知・技(3)イ) ◎親しみやすい古典芸能の文章を音読するなどして、言葉の響きやリズムに親しむことができる。(知・技(3)ア) ■狂言を音読したり、演じたりする。 ☆我が国の文化や伝統への理解と関心を深め、尊重する態度を養う題材(社会、道徳)	【知・技】 ・親しみやすい古典芸能の文章を音読するなどして、言葉の響きやリズムに親しんでいる。((3)ア) ・古典について解説した文章を読んだり作品の内容の大体を知ったりすることを通して、昔の人のものの見方や感じ方を知っている。((3)イ)		【態】すすんで昔の人のものの見方や感じ方を知り、これまでの学習をいかして「柿山伏」を音読したり演じたりしようとしている。
『鳥獣戯画』を読む 発見、日本文化のみりよく 10時間(書⑤、読⑤)	10	◎比喩や反復などの表現の工夫に気づくことができる。(知・技(1)ク) ◎目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができる。(思・判・表B(1)ウ) ◎目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見つけたり、論の進め方について考えたりすることができる。(思・判・表C(1)ウ) ◎日常的に読書に親しみ、読書が、自分の考えを広げることに関与することに気づくことができる。(知・技(3)オ) ◎事実と感想、意見などとの関係を叙述を基に押さえ、文章全体の構成を捉えて要旨を把握することができる。(思・判・表C(1)ア) ■学校図書館などを利用し、日本文化について調べたことや、それに対する考えを文章に表す。 ☆我が国の文化や伝統への理解と関心を深め、尊重する態度を養う題材(社会、道徳) ☆日本文化についての関連読書(図書館活用) ☆我が国の美術作品の造形的なよさや美しさなどを鑑賞する活動(図画工作)	【知・技】 ・比喩や反復などの表現の工夫に気づいている。((1)ク) ・日常的に読書に親しみ、読書が、自分の考えを広げることに関与することに気づいている。((3)オ)	【思・判・表】 ・「書くこと」において、目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。(B(1)ウ) ・「読むこと」において、事実と感想、意見などとの関係を叙述を基に押さえ、文章全体の構成を捉えて要旨を把握している。(C(1)ア) ・「読むこと」において、目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見つけたり、論の進め方について考えたりしている。(C(1)ウ)	【態】粘り強く論の進め方について考えたり、書き表し方を工夫したりし、学習の見通しをもって日本文化のよさを伝える文章を書くとしている。
カンジ博士の漢字学習の秘伝 2時間(知・技②)	2	◎文や文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けるとともに、送り仮名や仮名遣いに注意して正しく書くことができる。(知・技(1)ウ) ◎第6学年までに配当されている漢字を読むとともに、漸次書き、文や文章の中で使うことができる。(知・技(1)エ)	【知・技】 ・文や文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けるとともに、送り仮名や仮名遣いに注意して正しく書いている。((1)ウ) ・第6学年までに配当されている漢字を読むとともに、漸次書き、文や文章の中で使っている。((1)エ)		【態】工夫して漢字学習を行うことにすすんで取り組み、これまでの学習をいかして漢字を正しく書こうとしている。

第6学年 国語

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
漢字の広場④ 1時間(書①)	1	◎第5学年までに配当されている漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。(知・技(1)エ) ・書き表し方などに着目して、文や文章を整えることができる。(思・判・表B(1)オ) ■絵の中の出来事などを説明する文章を書く。	【知・技】第5学年までに配当されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。((1)エ)	【思・判・表】「書くこと」において、書き表し方などに着目して、文や文章を整えている。(B(1)オ)	【態】積極的に第5学年までに配当されている漢字を使い、これまでの学習をいかして文章を書こうとしている。
ぼくのブック・ウーマン 4時間(読④)	4	◎文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめることができる。(思・判・表C(1)オ) ○日常的に読書に親しみ、読書が、自分の考えを広げることに関与することに気づくことができる。(知・技(3)オ) ○人物像や物語などの全体像を具体的に想像することができる。(思・判・表C(1)エ) ■物語を読んで考えたことを、自分の生活や読書経験と結び付けてまとめ、語り合う。 ☆本の役割や読書の意義に目を向ける題材(図書館活用) ☆翻訳作品についての関連読書(図書館活用)	【知・技】日常的に読書に親しみ、読書が、自分の考えを広げることに関与することに気づいている。((3)オ)	【思・判・表】 ・「読むこと」において、人物像や物語などの全体像を具体的に想像している。(C(1)エ) ・「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめている。(C(1)オ)	【態】すすんで文章を読んで理解したことに基づいて自分の考えをまとめ、学習課題に沿って考えたことを伝え合おうとしている。
おすすめパンフレットを作ろう 6時間(書⑥)	6	◎引用したり、図表やグラフなどを用いたりして、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができる。(思・判・表B(1)エ) ○言葉には、相手とのつながりをつくる働きがあることに気づくことができる。(知・技(1)ア) ○文章の構成や展開、文章の種類とその特徴について理解することができる。(知・技(1)カ) ■推薦したいものを、パンフレットにまとめる。 ☆図書館での情報収集(図書館活用)	【知・技】 ・言葉には、相手とのつながりをつくる働きがあることに気づいている。((1)ア) ・文章の構成や展開、文章の種類とその特徴について理解している。((1)カ)	【思・判・表】「書くこと」において、引用したり、図表やグラフなどを用いたりして、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。(B(1)エ)	【態】すすんで引用したり、図表やグラフなどを用いたりして、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫し、学習の見通しをもって推薦したいものをパンフレットにまとめようとしている。
冬のおとずれ 1時間(書①)	1	◎語句と語句との関係について理解し、語彙を豊かにするとともに、語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使うことができる。(知・技(1)オ) ○目的や意図に応じて、感じたことや考えたことなどから書くことを選び、伝えたいことを明確にすることができる。(思・判・表B(1)ア) ■季節を感じる語句を使って、手紙を書く。 ☆我が国の文化や伝統への理解と関心を深め、尊重する態度を養う題材(社会、道徳)	【知・技】語句と語句との関係について理解し、語彙を豊かにするとともに、語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使っている。((1)オ)	【思・判・表】「書くこと」において、目的や意図に応じて、感じたことや考えたことなどから書くことを選び、伝えたいことを明確にしている。(B(1)ア)	【態】積極的に季節を表す語彙を豊かにし、これまでの学習をいかして手紙を書こうとしている。
詩を朗読しようかいしよう 2時間(読②)	2	◎詩を朗読することができる。(知・技(1)ケ) ○日常的に読書に親しみ、読書が、自分の考えを広げることに関与することに気づくことができる。(知・技(3)オ) ○詩を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げることができる。(思・判・表C(1)カ) ■お気に入りの詩を朗読して紹介する。 ☆詩集からお気に入りの詩を選ぶ活動(図書館活用)	【知・技】 ・詩を朗読している。((1)ケ) ・日常的に読書に親しみ、読書が、自分の考えを広げることに関与することに気づいている。((3)オ)	【思・判・表】「読むこと」において、詩を読んでもまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げている。(C(1)カ)	【態】すすんで詩を朗読し、これまでの学習をいかしてお気に入りの詩を紹介しようとしている。
知ってほしい、この名言 2時間(書②)	2	◎情報と情報との関係づけのしかた、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うことができる。(知・技(2)イ) ○目的や意図に応じて、感じたことや考えたことなどから書くことを選び、集めた材料を分類したり関係づけたりして、伝えたいことを明確にすることができる。(思・判・表B(1)ア) ■名言を紹介する。 ☆本やことわざ辞典、名言集などによる情報収集(図書館活用) ☆インターネットによる情報収集(ICT活用)	【知・技】情報と情報との関係づけのしかた、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使っている。((2)イ)	【思・判・表】「書くこと」において、目的や意図に応じて、感じたことや考えたことなどから書くことを選び、集めた材料を分類したり関係づけたりして、伝えたいことを明確にしている。(B(1)ア)	【態】すすんで集めた材料を分類したり関係づけたりし、学習課題に沿って名言を紹介しようとしている。
日本の文字文化 【コラム】仮名づかい 2時間(知・技②)	2	◎文や文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けるとともに、送り仮名や仮名遣いに注意して正しく書くことができる。(知・技(1)ウ) ○語句の由来などに関心をもち、仮名及び漢字の由来、特質などについて理解することができる。(知・技(3)ウ) ☆我が国の文化や伝統への理解と関心を深め、尊重する態度を養う題材(社会、道徳)	【知・技】 ・文や文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けるとともに、送り仮名や仮名遣いに注意して正しく書いている。((1)ウ) ・語句の由来などに関心をもち、仮名及び漢字の由来、特質などについて理解している。((3)ウ)		【態】すすんで仮名及び漢字の由来、特質などについて理解し、これまでの学習をいかして適切な表記を考えようとしている。
漢字の広場⑤ 1時間(書①)	1	◎第5学年までに配当されている漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。(知・技(1)エ) ・書き表し方などに着目して、文や文章を整えることができる。(思・判・表B(1)オ) ■絵の中の様子を説明する文章を書く。	【知・技】第5学年までに配当されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。((1)エ)	【思・判・表】「書くこと」において、書き表し方などに着目して、文や文章を整えている。(B(1)オ)	【態】積極的に第5学年までに配当されている漢字を使い、これまでの学習をいかして文章を書こうとしている。

第6学年		国語	単元の名とまりの評価規準		
単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
「考える」とは 6時間(読⑥)	6	◎文章の構成や展開、文章の種類とその特徴について理解することができる。(知・技(1)力) ◎文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめることができる。(思・判・表C(1)才) ◎文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げることができる。(思・判・表C(1)力) ○思考に関わる語句の量を増し、話や文章の中で使うことができる。(知・技(1)才) ■複数の文章を読み、考えたことを伝え合う。 ☆一人一人のキャリア形成と自己実現に関する題材(特別活動) ☆真理の探究に関する題材(道徳)	【知・技】 ・思考に関わる語句の量を増し、話や文章の中で使っている。((1)才) ・文章の構成や展開、文章の種類とその特徴について理解している。((1)力)	【思・判・表】 ・「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめている。(C(1)才) ・「読むこと」において、文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げている。(C(1)力)	【態】粘り強く文章を読んで理解したことに基づいて自分の考えをまとめ、学習課題に沿って考えたことを伝え合おうとしている。
使える言葉にするために 1時間(知・技①)	1	◎第6学年までに配当されている漢字を読み、漸次書き、文や文章の中で使うことができる。(知・技(1)エ) ☆各教科の学習の中で使われる言葉(社会、算数、理科)	【知・技】第6学年までに配当されている漢字を読み、漸次書き、文や文章の中で使っている。((1)エ)		【態】すすんで第6学年までに配当されている漢字を読み、これまでの学習をいかして、読み方や意味が分からない言葉を辞書で調べようとしている。
知ってほしい、この名言 2時間(書②)	2	◎情報と情報との関係づけのしかた、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うことができる。(知・技(2)イ) ◎目的や意図に応じて、感じたことや考えたことなどから書くことを選び、集めた材料を分類したり関係づけたりして、伝えたいことを明確にすることができる。(思・判・表B(1)ア) ■名言を紹介する。 ☆本やことわざ辞典、名言集などによる情報収集(図書館活用) ☆インターネットによる情報収集(ICT活用)	【知・技】情報と情報との関係づけのしかた、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使っている。((2)イ)	【思・判・表】「書くこと」において、目的や意図に応じて、感じたことや考えたことなどから書くことを選び、集めた材料を分類したり関係づけたりして、伝えたいことを明確にしている。(B(1)ア)	【態】すすんで集めた材料を分類したり関係づけたりし、学習課題に沿って名言を紹介しようとしている。
日本の文字文化 【コラム】仮名づかい 2時間(知・技②)	2	◎文や文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けるとともに、送り仮名や仮名遣いに注意して正しく書くことができる。(知・技(1)ウ) ◎語句の由来などに関心をもち、仮名及び漢字の由来、特質などについて理解することができる。(知・技(3)ウ) ☆我が国の文化や伝統への理解と関心を深め、尊重する態度を養う題材(社会、道徳)	【知・技】 ・文や文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けるとともに、送り仮名や仮名遣いに注意して正しく書いている。((1)ウ) ・語句の由来などに関心をもち、仮名及び漢字の由来、特質などについて理解している。((3)ウ)		【態】すすんで仮名及び漢字の由来、特質などについて理解し、これまでの学習をいかして適切な表記を考えようとしている。
漢字の広場⑤ 1時間(書①)	1	◎第5学年までに配当されている漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。(知・技(1)エ) ・書き表し方などに着目して、文や文章を整えることができる。(思・判・表B(1)才) ■絵の中の様子を説明する文章を書く。	【知・技】第5学年までに配当されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。((1)エ)	【思・判・表】「書くこと」において、書き表し方などに着目して、文や文章を整えている。(B(1)才)	【態】積極的に第5学年までに配当されている漢字を使い、これまでの学習をいかして文章を書こうとしている。
「考える」とは 6時間(読⑥)	6	◎文章の構成や展開、文章の種類とその特徴について理解することができる。(知・技(1)力) ◎文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめることができる。(思・判・表C(1)才) ◎文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げることができる。(思・判・表C(1)力) ○思考に関わる語句の量を増し、話や文章の中で使うことができる。(知・技(1)才) ■複数の文章を読み、考えたことを伝え合う。 ☆一人一人のキャリア形成と自己実現に関する題材(特別活動) ☆真理の探究に関する題材(道徳)	【知・技】 ・思考に関わる語句の量を増し、話や文章の中で使っている。((1)才) ・文章の構成や展開、文章の種類とその特徴について理解している。((1)力)	【思・判・表】 ・「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめている。(C(1)才) ・「読むこと」において、文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げている。(C(1)力)	【態】粘り強く文章を読んで理解したことに基づいて自分の考えをまとめ、学習課題に沿って考えたことを伝え合おうとしている。
使える言葉にするために 1時間(知・技①)	1	◎第6学年までに配当されている漢字を読み、漸次書き、文や文章の中で使うことができる。(知・技(1)エ) ☆各教科の学習の中で使われる言葉(社会、算数、理科)	【知・技】第6学年までに配当されている漢字を読み、漸次書き、文や文章の中で使っている。((1)エ)		【態】すすんで第6学年までに配当されている漢字を読み、これまでの学習をいかして、読み方や意味が分からない言葉を辞書で調べようとしている。

第6学年 国語

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
日本語の特徴 3時間(知・技①、書②)	3	○語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにするとともに、語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使うことができる。(知・技(1)オ) ○文の中での語句の係り方や語順について理解することができる。(知・技(1)カ) ○目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができる。(思・判・表B(1)ウ) ■日本語の特徴を紹介する文章を書く。 ☆我が国の文化や伝統への理解と関心を深め、尊重する態度を養う題材(社会、道徳) ☆日本語と外国語の違いに気づき、その背景にある文化に対する理解を深める題材	【知・技】 ・語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにするとともに、語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使っている。((1)オ) ・文の中での語句の係り方や語順について理解している。((1)カ)	【思・判・表】「書くこと」において、目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。(B(1)ウ)	【態】すすんで日本語の特徴について理解を深め、学習課題に沿って日本語の特徴を紹介する文章を書こうとしている。
大切にしたい言葉 6時間(書⑥)	6	◎語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使うことができる。(知・技(1)オ) ◎目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができる。(思・判・表B(1)ウ) ■大切にしたい言葉に対する思いを書く。 ☆キャリア形成と自己実現に関する題材(特別活動)	【知・技】語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使っている。((1)オ)	【思・判・表】「書くこと」において、目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりするなど、話の構成を考えている。(B(1)ウ)	【態】積極的に自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫し、学習の見通しをもって大切にしたい言葉に対する思いを書こうとしている。
今、私は、ぼくは 6時間(話・聞⑥)	6	◎話し言葉と書き言葉との違いに気づくことができる。(知・技(1)イ) ◎資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫することができる。(思・判・表A(1)ウ) ○日常よく使われる敬語を理解し使い慣れることができる。(知・技(1)キ) ○話の内容が明確になるように、事実と感想、意見とを区別するなど、話の構成を考慮することができる。(思・判・表A(1)イ) ■自分の思いや考えを伝えるスピーチをする。 ☆キャリア形成と自己実現に関する題材(特別活動) ☆希望と勇氣、努力と強い意志に関する題材(道徳) ☆プレゼンテーションソフトを使った活動(ICT活用)	【知・技】 ・話し言葉と書き言葉との違いに気づいている。((1)イ) ・日常よく使われる敬語を理解し使い慣れている。((1)キ)	【思・判・表】 ・「話すこと・聞くこと」において、話の内容が明確になるように、事実と感想、意見とを区別するなどして、話の構成を考えている。(A(1)イ) ・「話すこと・聞くこと」において、資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫している。(A(1)ウ)	【態】積極的に資料を活用するなどして自分の考えが伝わるように表現を工夫し、学習の見通しをもって自分の思いや考えを伝えるスピーチをしようとしている。
海の命 6時間(読⑥)	6	◎文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げることができる。(思・判・表C(1)カ) ○比喩や反復などの表現の工夫に気づくことができる。(知・技(1)ク) ○人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりすることができる。(思・判・表C(1)エ) ■それぞれの人物の生き方に対する考えを話し合う。 ☆よりよく生きる喜びや生命の尊さに目を向ける題材(道徳)	【知・技】比喩や反復などの表現の工夫に気づいている。((1)ク)	【思・判・表】 ・「読むこと」において、人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりしている。(C(1)エ) ・「読むこと」において、文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げている。(C(1)カ)	【態】積極的に文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、学習の見通しをもってそれぞれの人物の生き方に対する考えを話し合うとしている。
漢字の広場⑥ 1時間(書①)	1	◎第5学年までに配当されている漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。(知・技(1)エ) ・書き表し方などに着目して、文や文章を整えることができる。(思・判・表B(1)オ) ■絵の中のさまざまな場面の様子を想像して、文章を書く。	【知・技】第5学年までに配当されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。((1)エ)	【思・判・表】「書くこと」において、書き表し方などに着目して、文や文章を整えている。(B(1)オ)	【態】積極的に第5学年までに配当されている漢字を使い、これまでの学習をいかして文章を書こうとしている。
中学校へつなげよう 生きる 人間は他の生物と何がちがうのか 4時間(書①、読③)	4	○比喩や反復などの表現の工夫に気づくことができる。(知・技(1)ク) ○詩を朗読することができる。(知・技(1)ケ) ○目的や意図に応じて、感じたことや考えたことなどから書くことを選び、伝えたいことを明確にすることができる。(思・判・表B(1)ア) ○文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめることができる。(思・判・表C(1)オ) ○詩を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げることができる。(思・判・表C(1)カ) ■詩と文章を読んで、感じたことを伝え合ったり、考えをまとめたりする。 ☆相互理解や寛容、公平や社会正義、よりよく生きる喜びに目を向ける題材(道徳) ☆探究的な見方・考え方を働かせ、自己の生き方を考えていく題材(総合的な学習の時間)	【知・技】 ・比喩や反復などの表現の工夫に気づいている。((1)ク) ・詩を朗読している。((1)ケ)	【思・判・表】 ・「書くこと」において、目的や意図に応じて、感じたことや考えたことなどから書くことを選び、伝えたいことを明確にしている。(B(1)ア) ・「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめている。(C(1)オ) ・「読むこと」において、詩を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げている。(C(1)カ)	【態】積極的に6年間の国語学習を振り返り、これまでの学習をいかして、詩を読んで感じたことを伝え合ったり、文章に対する自分の考えをまとめたりしようとしている。

第6学年 国語(書写)

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
学習の進め方 [教科書巻頭]		◎学習の進め方を理解することができる。[知技(3)エ(ア)・(イ)・(ウ)]			【態】積極的に(①)学習の進め方を理解し(③)、学習の見通しをもって(②)書写学習に取り組もうとしている(④)。
用具の準備/用具の片づけ [教科書P2]		◎毛筆用具の準備のしかたと片づけ方を理解することができる。[知技(3)エ(イ)]	【知】毛筆用具の準備のしかた・片づけ方を理解している。	【思】毛筆用具の準備のしかた・片づけ方を確かめている。	【態】積極的に(①)毛筆用具の準備のしかた・片づけ方を理解し(③)、学習課題に沿って(②)適切に扱おうとしている(④)。
書くときの姿勢[教科書P3]		◎書くときの姿勢を正しくすることができる。[知技(3)エ(イ)]	【知】書くときの姿勢を正しくしている。	【思】書くときの正しい姿勢を確かめている。	【態】すすんで(①)書くときの姿勢を確かめ(③)、学習課題に沿って(②)姿勢を正しくしようとしている(④)。
筆の持ち方/タブレットを活用しよう[教科書P4-5]		◎筆の持ち方を正しくし、タブレット端末を活用することができる。[知技(3)エ(イ)]	【知】筆の持ち方やタブレット端末を使う姿勢・活用のしかたを理解している。	【思】筆の持ち方やタブレット端末を使う姿勢・活用のしかたを確かめている。	【態】すすんで(①)筆の持ち方やタブレット端末を使う姿勢・活用のしかたを確かめ(③)、学習課題に沿って(②)筆の持ち方を正しくしようしたり、タブレット端末を活用しようとしていたりしている(④)。
部分の組み立て方①(三つの部分) [教科書P6-8]	5	◎三つの部分でできた漢字の組み立て方を理解し、形を整えて書くことができる。[知技(1)エ、(3)エ(イ)]	【知】三つの部分でできた漢字の組み立て方を理解し、形を整えて書いている。	【思】毛筆で「湖」「街角」を書写するなかで、三つの部分相互の大きさや位置の関係を確かめている。	【態】すすんで(①)三つの部分の組み立て方を理解し(③)、学習課題に沿って(②)三つの部分でできた漢字を書こうとしている(④)。
部分の組み立て方② [教科書P9]	1	◎漢字の部分の組み立て方への理解を深めて書くことができる。[知技(1)エ、(3)エ(イ)]	【知】漢字の部分の組み立て方への理解を深めて書いている。	【思】硬筆で漢字を書くなかで、漢字の部分の組み立て方を確かめている。	【態】積極的に(①)漢字の部分の組み立て方に注意して(③)、今までの学習を生かしながら(②)漢字を書こうとしている(④)。
点画のつながりと読みやすさ [教科書P10-11]	4	◎点画のつながりと読みやすさの関係を理解し、穂先の動きと点画のつながりを意識して書くことができる。[知技(1)ウ・エ、(3)エ(イ)]	【知】点画のつながりと読みやすさの関係を理解し、穂先の動きと点画のつながりを意識して書いている。	【思】毛筆で「ひまわり」を書写するなかで、穂先の動きと点画のつながりを意識して書くことの効果を確かめている。	【態】すすんで(①)穂先の動きと点画のつながりを意識して(③)、学習課題に沿って(②)読みやすく書こうとしている(④)。
筆順と点画のつながり [教科書P12-13]	4	◎筆順と点画のつながりを意識して、字形を整えて書くことができる。[知技(1)ウ・エ、(3)エ(イ)]	【知】筆順と点画のつながりを意識して、字形を整えて書いている。	【思】毛筆で「友情」を書写するなかで、筆順に従って次の画につなげて書くことと字形が整うことを確かめている。	【態】積極的に(①)筆順と点画のつながりを意識して(③)、学習課題に沿って(②)字形を整えて書こうとしている(④)。
用紙に合った文字の大きさと配列 [教科書P14-15]	4	◎用紙全体との関係に注意して、文字の大きさと配列などを決めて書くことができる。[知技(1)ウ・エ、(3)ア・エ(ア)・(イ)] ○感じたことや想像したことなどから、短歌や俳句をつくることができる。[B(2)イ]	【知】用紙全体との関係に注意して、文字の大きさと配列などを決めて書いている。	【思】決められたサイズの用紙や枠に俳句を書くなかで、用紙に合った文字の大きさと配列を確かめている。	【態】すすんで(①)用紙に合った文字の大きさと配列を考え(③)、学習課題に沿って(②)俳句や短歌を書こうとしている(④)。
伝えるって、どうのこと? [教科書P16-17]	3	◎伝える情報の優先度や用紙全体との関係に注意して、文字の大きさと配列などを工夫して書くことができる。[知技(1)ウ・エ、(3)エ(ア)・(ウ)]	【知】伝える情報の優先度や用紙全体との関係に注意して、文字の大きさと配列などを決めて書いている。	【思】「SDGs集会のお知らせ」を書き直すなかで、伝える情報の優先度や用紙全体との関係を踏まえて、文字の大きさと配列を工夫している。	【態】すすんで(①)情報による文字の大きさと配列を考え(③)、学習課題に沿って(②)「SDGs集会のお知らせ」を書き直そうとしている(④)。
ことば[教科書P18-19]	1	◎今までに学習した知識・技能を生かして書くことができる。[知技(1)ウ・エ、(3)エ(ア)]	【知】今までに学習した知識・技能を生かして書いている。	【思】「こころの色」をなぞる活動のなかで、今までに学習した知識・技能の生かし方を考えている。	【態】すすんで(①)習得した知識・技能を振り返り(③)、今までの学習を生かして(②)「こころの色」をなぞろうとしている(④)。
【もっと知りたい】みんなが使いやすい筆記具図かん [教科書P20]		◎ユニバーサルデザインの筆記具について知り、筆記具への関心を高めることができる。[知技(3)エ(ウ)] 【もっと知りたい】文字の歴史 [教科書P29-31] ◎文字の歴史を大まかに理解し、書写学習への関心を高めることができる。[知技(3)ウ・エ(ア)]	【知】ユニバーサルデザインの筆記具について理解している。		【態】積極的に(①)ユニバーサルデザインの筆記具について知り(③)、学習課題に沿って(②)使いやすさなどについて話し合おうとしている(④)。
【もっと知りたい】文字の歴史 [教科書P29-31]	2	◎文字の歴史を大まかに理解し、書写学習への関心を高めることができる。[知技(3)ウ・エ(ア)]	【知】漢字の誕生と伝来、仮名の誕生などの文字の歴史について、大まかに理解している。	【思】文字の大まかな歴史を確かめている。	【態】積極的に(①)文字の歴史について知ろうとし(③)、学習課題に沿って(②)興味をもった点、さらに調べてみたい点などについて話し合おうとしている(④)。

第6学年 国語(書写)

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
書写広げたい<国語> [教科書P32-33]	1	◎情報を効果的に伝えるために、文字の大きさや配列を工夫して、パンフレットを書くことができる。[知技(1)ウ・エ、(3)エ(ア)・(ウ)] ○文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整えることができる。[B(1)ア・ウ・オ・カ、(2)ア]	【知】文字の大きさや配列、筆記具を工夫して効果的に書いている。	【思】パンフレットを作成するなかで、情報を効果的に伝えるために、文字の大きさや配列、筆記具を工夫している。	【態】すすんで(①)文字の大きさや配列、筆記具を工夫し(③)、学習課題に沿って(②)情報を効果的に伝えるパンフレットを書こうとしている(④)。
一年生横書きの書き方 [教科書P22]		◎(1年生で主に学習した)点画の書き方や文字の形に注意しながら書くことができる。[知技(1)ウ・エ、(3)エ(ア)・(ウ)]	【知】点画の書き方や文字の形に注意しながら書いている。	【思】ノートに横書きで書くなかで、1年生で主に学習した知識・技能の生かし方を考えている。	【態】すすんで(①)1年生で主に学習した知識・技能を振り返り(③)、今までの学習を生かしながら(②)ノートに横書きで書こうとしている(④)。
二年生げんこう用紙の使い方 [教科書P23]		◎(2年生で主に学習した)点画相互の接し方や交わり方、長短や方向などに注意して、文字を正しく書くことができる。[知技(1)ウ・エ、(3)エ(ア)] ○文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整えることができる。[B(1)ウ・オ]	【知】点画相互の接し方や交わり方、長短や方向などに注意して、文字を正しく書いている。	【思】原稿用紙に書くなかで、2年生で主に学習した知識・技能の生かし方を考えている。	【態】すすんで(①)2年生で主に学習した知識・技能を振り返り(③)、今までの学習を生かしながら(②)原稿用紙に書こうとしている(④)。
三年生手紙の書き方 [教科書P24]		◎(3年生で主に学習した)点画の書き方への理解を深めて書くことができる。[知技(1)ウ・エ、(3)エ(ア)] ○文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整えることができる。[B(1)ウ・オ]	【知】点画の書き方への理解を深めて書いている。	【思】便箋に手紙を書くなかで、3年生で主に学習した知識・技能の生かし方を考えている。	【態】積極的に(①)3年生で主に学習した知識・技能を振り返り(③)、今までの学習を生かしながら(②)手紙を書こうとしている(④)。
四年生はがきの表書き [教科書P25]		◎(4年生で主に学習した)漢字の組み立て方を理解し、形を整えて書くことができる。[知技(1)ウ・エ、(3)エ(ア)]	【知】漢字の組み立て方を理解し、形を整えて書いている。	【思】はがきの表を書くなかで、4年生で主に学習した知識・技能の生かし方を考えている。	【態】すすんで(①)4年生で主に学習した知識・技能を振り返り(③)、今までの学習を生かしながら(②)はがきの表を書こうとしている(④)。
五年生新聞の書き方の工夫 [教科書P26]		◎(5年生で主に学習した)筆順と字形の関係を理解して、目的に応じて使用する筆記具を選び、書く速さを意識して書くことができる。[知技(1)ウ・エ、(3)エ(ア)・(ウ)] ○事実と感想、意見とを区別して書くなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができる。[知技(2)ア・イ、B(1)ウ・エ・オ、(2)ア・ウ]	【知】筆順と字形の関係を理解して、目的に応じて使用する筆記具を選び、書く速さを意識して書いている。	【思】新聞を書く活動のなかで、5年生で主に学習した知識・技能の生かし方を考えている。	【態】積極的に(①)5年生で主に学習した知識・技能を振り返り(③)、今までの学習を生かしながら(②)新聞を書こうとしている(④)。
六年生ポスターを作るときの工夫 [教科書P27]		◎(6年生で主に学習した)点画のつながりや、用紙に合った文字の大きさや配列に気をつけて書くことができる。[知技(1)ウ・エ、(3)エ(ア)・(ウ)] ○文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整えることができる。[B(1)ウ・オ]	【知】点画のつながりや、用紙に合った文字の大きさや配列に気をつけて書いている。	【思】ポスターを作る活動のなかで、6年生で主に学習した知識・技能の生かし方を考えている。	【態】すすんで(①)6年生で主に学習した知識・技能を振り返り(③)、今までの学習を生かしながら(②)ポスターを作ろうとしている(④)。
書写の言葉[教科書P28]		◎書写で学習した言葉を確認し、学習や日常生活に役立てることができる。[知技(3)エ(ア)・(イ)・(ウ)]	【知】今までに書写で学習した言葉の意味や気をつけるポイントを理解している。		【態】積極的に(①)書写で学習した言葉を振り返り(③)、学習の見直しをもって(②)学校生活や日常生活に生かそうとしている(④)。
書きぞめ [教科書P34-37・P53-56]	7	◎今までに学習した知識・技能を生かして書き初めを書くことができる。[知技(1)ウ・エ、(3)エ(ア)・(イ)・(ウ)]	【知】今までに学習した知識・技能を生かして書いている。	【思】書き初めを書くなかで、今までに学習した知識・技能の生かし方を考えている。	【態】積極的に(①)習得した知識・技能を振り返り(③)、今までの学習を生かして(②)書き初めを書こうとしている(④)。
通信文を見てみよう [教科書P38]		◎伝える情報の優先度や用紙全体との関係に注意して、文字の大きさや配列などを決めて書くことの大切さを理解することができる。[知技(1)ウ・エ、(3)エ(ア)]	【知】伝える情報の優先度や用紙全体との関係に注意して、文字の大きさや配列などを決めて書くことの大切さを理解している。	【思】教科書の例や集めた通信文を見て、文字の大きさや配列などの工夫について考えている。	【態】積極的に(①)情報による文字の大きさや配列を考え(③)、これまでの学習を生かしながら(②)通信文の配列の工夫を話し合おうとしている(④)。
六年生のまとめ①② [教科書P39-41]	4	◎第6学年で学習したことを振り返り、今までに学習した知識・技能を生かして書くことができる。[知技(1)ウ・エ、(3)エ(ア)・(イ)・(ウ)]	【知】今までに学習した知識・技能を生かして書いている。	【思】毛筆で「旅立ちの朝」を書写するなかで、今までに学習した知識・技能の生かし方を考えている。	【態】すすんで(①)習得した知識・技能を振り返り(③)、今までの学習を生かして(②)自分で決めたためあてに沿った文字を書こうとしている(④)。

第6学年 国語(書写)

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
今の思いを書き残そう [教科書P42-43]	4	◎今までに学習した知識・技能を生かして書くことができる。[知技(1)ウ・エ、(3)エ(ア)・(イ)・(ウ)] ○文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整えることができる。[B(1)オ、(2)ウ]	【知】今までに学習した知識・技能を生かして書いている。	【思】卒業の記念になる作品を作る活動のなかで、小学校6年間で学習した知識・技能の生かし方を考えている。	【態】積極的に(①)小学校6年間で習得した知識・技能を振り返り(③)、今までの学習を生かして(②)卒業の記念になる作品を作ろうとしている(④)。
私の文字／私の文字をふり返る [教科書P44-46]		◎手書き文字には、書く人によって異なる味わいがあることを理解し、6年間で学習した知識・技能や自分の文字を振り返ることができる。[知技(3)エ(ア)・(イ)・(ウ)]	【知】手書き文字には人によって異なる味わいがあることを理解している。	【思】小学校6年間で学習した知識・技能を振り返りながら、自分の文字のよいところを考えて書いている。	【態】すすんで(①)小学校6年間で習得した知識・技能や自分の文字の変化・成長した点などを振り返り(③)、今までの学習を生かして(②)自分の文字のよいところを書こうとしている(④)。
平仮名／片仮名／ローマ字 [教科書P47]		◎点画の書き方や文字の形に注意しながら、筆順に従って丁寧に書くことができる。[知技(1)ウ、(3)エ(ア)]	【知】点画の書き方や文字の形に注意しながら、筆順に従って丁寧に書いている。		【態】すすんで(①)点画の書き方や文字の形、筆順などに気をつけて(③)、今までの学習を生かしながら(②)書こうとしている(④)。
五年生で学習した漢字 [教科書P48-49]		◎点画の書き方や文字の組み立て方に注意しながら、筆順に従って字形を整えて書くことができる。[知技(1)エ、(3)エ(ア)]	【知】点画の書き方や文字の組み立て方に注意しながら、筆順に従って字形を整えて書いている。		【態】積極的に(①)点画の書き方や文字の組み立て方、筆順などを確かめ(③)、今までの学習を生かしながら(②)字形を整えて書こうとしている(④)。
六年生で学習する漢字 [教科書P50-52]		◎点画の書き方や文字の組み立て方に注意しながら、筆順に従って字形を整えて書くことができる。[知技(1)エ、(3)エ(ア)・(イ)]	【知】点画の書き方や文字の組み立て方に注意しながら、筆順に従って字形を整えて書いている。		【態】積極的に(①)点画の書き方や文字の組み立て方、筆順などを確かめ(③)、今までの学習を生かしながら(②)字形を整えて書こうとしている(④)。
速く、読みやすく書くには<発展> [教科書P57]		◎行書について知り、中学校の書写学習への関心を高めることができる。[中1知技(3)エ(イ)]	【知】「楷書」「行書」という言葉や、筆使いの違いを認識している。		【態】すすんで(①)「楷書」と「行書」の筆使いの違いを確かめ(③)、学習の見通しをもって(②)どのような点が違うかを話し合おうとしている(④)。

第6学年 社会

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1.わたしたちのくらしと日本国憲法	8	我が国の政治の働きについて、日本国憲法の基本的な考え方に着目して、見学・調査したり各種の資料などで調べたりしてまとめることで、我が国の民主政治を捉え、日本国憲法が国民生活に果たす役割を考え、表現することを通して、日本国憲法は国家の理想、天皇の地位、国民としての権利及び義務など国家や国民生活の基本を定めていることや、現在の我が国の民主政治は日本国憲法の基本的な考え方に基づいていることを理解できるようにするとともに、主体的に学習問題を追究・解決しようとする態度を養う。	①日本国憲法の基本的な考え方について、見学・調査したり各種の資料などで調べたりして、必要な情報を読み取り、我が国の民主政治を理解している。②調べたことを図表や文などにまとめ、日本国憲法は国家の理想、天皇の地位、国民としての権利及び義務など国家や国民生活の基本を定めていることや、現在の我が国の民主政治は日本国憲法の基本的な考え方に基づいていることを理解している。	①日本国憲法の基本的な考え方に着目して、問いを見いだし、我が国の民主政治について考え、適切に表現している。②日本国憲法の基本的な考え方や国民生活を関連付けて、日本国憲法が国民生活に果たす役割を考え、適切に表現している。	①日本国憲法の基本的な考え方について、予想や学習計画を立てたり、学習をふり返ったりして、学習問題を追究し、解決しようとしている。
2.国の政治のしくみと選挙	5	我が国の政治の働きについて、日本国憲法の基本的な考え方に着目して、見学・調査したり各種の資料などで調べたりしてまとめることで、我が国の民主政治を捉え、国会、内閣、裁判所と国民生活との関わりを考え、表現することを通して、立法、行政、司法の三権がそれぞれの役割を果たしていることを理解できるようにするとともに、主体的に学習問題を追究・解決しようとする態度を養う。	①日本国憲法の基本的な考え方について、見学・調査したり各種の資料などで調べたりして、必要な情報を読み取り、我が国の民主政治を理解している。②調べたことを図表や文などにまとめ、立法、行政、司法の三権がそれぞれの役割を果たしていることを理解している。	①日本国憲法の基本的な考え方に着目して、問いを見いだし、我が国の民主政治について考え、適切に表現している。②国会、内閣、裁判所と国民生活との関わりを考えたり、学習したことを基に政治への関わり方について多角的に考えたりして、適切に表現している。	①日本国憲法の基本的な考え方について、予想や学習計画を立てたり、学習をふり返ったりして、学習問題を追究し、解決しようとしている。②よりよい社会を考え、学習したことを社会生活に生かそうとしている。
(選択単元)3.子育て支援の願いを実現する政治	6	我が国の政治の働きについて、政策の内容や計画から実施までの過程、法令や予算との関わりなどに着目して、見学・調査したり各種の資料で調べたりしてまとめることで国や地方公共団体の政治の取組を捉え、国民生活における政治の働きを考え、表現することを通して、国や地方公共団体の政治は、国民主権の考え方の下、国民生活の安定と向上を図る大切な働きをしていることを理解できるようにするとともに、主体的に学習問題を追究・解決しようとする態度を養う。	①政策の内容や計画から実施までの過程、法令や予算との関わりなどについて、見学・調査したり各種の資料で調べたりして、必要な情報を集め、読み取り、国や地方公共団体の政治の取組を理解している。②調べたことを図表や文などにまとめ、国や地方公共団体の政治は、国民主権の考え方の下、国民生活の安定と向上を図る大切な働きをしていることを理解している。	①政策の内容や計画から実施までの過程、法令や予算との関わりなどに着目して、問いを見いだし、国や地方公共団体の政治の取組について考え、適切に表現している。②国や地方公共団体の政治の取組と国民生活を関連付けて政治の働きを考え、適切に表現している。	①我が国の政治の働きについて、予想や学習計画を立てたり、学習をふり返ったりして、学習問題を追究し、解決しようとしている。
(選択単元)3.震災復興の願いを実現する政治	6	我が国の政治の働きについて、政策の内容や計画から実施までの過程、法令や予算との関わりに着目して、見学・調査したり各種の資料で調べたりしてまとめることで国や地方公共団体の政治の取組を捉え、国民生活における政治の働きを考え、表現することを通して、国や地方公共団体の政治は、国民主権の考え方の下、国民生活の安定と向上を図る大切な働きをしていることを理解できるようにするとともに、主体的に学習問題を追究・解決しようとする態度を養う。	①政策の内容や計画から実施までの過程、法令や予算との関わりなどについて、見学・調査したり各種の資料で調べたりして、必要な情報を集め、読み取り、国や地方公共団体の政治の取組を理解している。②調べたことを図表や文などにまとめ、国や地方公共団体の政治は、国民主権の考え方の下、国民生活の安定と向上を図る大切な働きをしていることを理解している。	①政策の内容や計画から実施までの過程、法令や予算との関わりなどに着目して、問いを見いだし、国や地方公共団体の政治の取組について考え、適切に表現している。②国や地方公共団体の政治の取組と国民生活を関連付けて政治の働きを考え、適切に表現している。	①我が国の政治の働きについて、予想や学習計画を立てたり、学習をふり返ったりして、学習問題を追究し、解決しようとしている。
1.縄文のむらから古墳のくにへ	9	我が国の歴史上の主な事象について、世の中の様子、代表的な文化遺産などに着目して、遺跡や地図、年表などの資料で調べ、世の中の変化の様子を考え、表現することを通して、狩猟・採集や農耕の生活、古墳、大和朝廷(大和政権)による統一の様子を手掛かりに、むらからくにへと変化したことを理解できるようにするとともに、主体的に学習問題を追究・解決しようとする態度を養う。	①世の中の様子、代表的な文化遺産などについて、遺跡や地図、年表などの資料で調べ、狩猟・採集や農耕の生活、古墳、大和朝廷(大和政権)による統一の様子を理解している。②調べたことを年表や文などにまとめ、むらからくにへと変化したことを理解している。	①世の中の様子、代表的な文化遺産などに着目して、問いを見いだし、狩猟・採集や農耕の生活、古墳、大和朝廷(大和政権)について考え、適切に表現している。②狩猟・採集や農耕の生活、古墳、大和朝廷(大和政権)による統一の様子を関連付けたり総合したりして、世の中の変化の様子を考え、適切に表現している。	①狩猟・採集や農耕の生活、古墳、大和朝廷(大和政権)による統一の様子について、予想や学習計画を立てたり、学習をふり返ったりして、学習問題を追究し、解決しようとしている。
2.天皇中心の国づくり	6	我が国の歴史上の主な事象について、世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、遺跡や文化財、地図や年表などの資料で調べ、この頃の世の中の様子を考え、表現することを通して、大陸文化の摂取、大化の改新、大仏造営の様子を手掛かりに、天皇を中心とした政治が確立されたことを理解できるようにするとともに、主体的に学習問題を追究・解決しようとする態度を養う。	①世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などについて、遺跡や文化財、地図や年表などの資料で調べ、大陸文化の摂取、大化の改新、大仏造営の様子を理解している。②調べたことを年表や文などにまとめ、天皇を中心とした政治が確立されたことを理解している。	①世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、問いを見いだし、大陸文化の摂取、大化の改新、大仏造営の様子について考え、適切に表現している。②大陸文化の摂取、大化の改新、大仏造営の様子を関連付けたり総合したりして、この頃の世の中の様子を考え、適切に表現している。	摂取、大化の改新、大仏造営の様子について、予想や学習計画を立てたり、学習をふり返ったりして、学習問題を追究し、解決しようとしている。

第6学年 社会

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
3.貴族のくらし	3	我が国の歴史上の主な事象について、世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、文化財や年表、その他の資料で調べ、この頃の文化の特色を考え、表現することを通して、貴族の生活や文化を手掛かりに、日本風の文化が生まれたことを理解できるようにするとともに、主体的に学習問題を追究・解決しようとする態度や、学習してきたことを基に我が国の伝統や文化と今日の自分たちの生活との関わりを考えようとする態度を養う。	①貴族の生活や文化などについて、文化財や年表、その他の資料で調べ、日本風の文化が生まれたことを理解している。	①世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、問いを見いだし、貴族のくらしやこの頃の文化の特色を考え、適切に表現している。	①主体的に学習問題を追究・解決し、学習してきたことを基に長い歴史を経て築かれてきた我が国の伝統や文化と今日の自分たちの生活との関わりを考えようとしている。
4.武士の世の中へ	6	我が国の歴史上の主な事象について、世の中の様子、人物の働きなどに着目して、地図や年表などの資料で調べ、この頃の世の中の様子を考え、表現することを通して、源平の戦い、鎌倉幕府の始まり、元との戦いを手掛かりに、武士による政治が始まったことを理解できるようにするとともに、主体的に学習問題を追究・解決しようとする態度を養う。	①世の中の様子、人物の働きなどについて、地図や年表などの資料で調べ、源平の戦い、鎌倉幕府の始まり、元との戦いを理解している。②調べたことを年表や文などにまとめ、武士による政治が始まったことを理解している。	①世の中の様子、人物の働きなどに着目して、問いを見いだし、源平の戦い、鎌倉幕府の始まり、元との戦いについて考え、適切に表現している。②源平の戦い、鎌倉幕府の始まり、元との戦いを関連付けたり総合したりして、この頃の世の中の様子を考え、適切に表現している。	①源平の戦い、鎌倉幕府の始まり、元との戦いについて、予想や学習計画を立てたり、学習をふり返ったりして、学習問題を追究し、解決しようとしている。
5.今に伝わる室町文化	3	我が国の歴史上の主な事象について、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、文化や地図、年表などの資料で調べ、この頃の文化の特色を考え、表現することを通して、京都の室町に幕府が置かれた頃の代表的な建造物や絵画を手掛かりに、今日の生活文化につながる室町文化が生まれたことを理解できるようにするとともに、主体的に学習問題を追究・解決しようとする態度や、学習してきたことを基に我が国の伝統や文化と今日の自分たちの生活との関わりを考えようとする態度を養う。	①京都の室町に幕府が置かれた頃の代表的な建造物や絵画について、文化財や地図、年表などの資料で調べ、今日の生活文化につながる室町文化が生まれたことを理解している。	①人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、問いを見いだし、京都の室町に幕府が置かれた頃の代表的な建造物や絵画や、この頃の文化の特色を考え、適切に表現している。	①主体的に学習問題を追究・解決しようとし、学習してきたことを基に長い歴史を経て築かれてきた我が国の伝統や文化と今日の自分たちの生活との関わりを考えようとしている。
6.戦国の世から天下統一へ	6	我が国の歴史上の主な事象について、世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、地図や年表、その他の資料で調べ、戦国の世の統一に果たした織田信長、豊臣秀吉の役割を考え、表現することを通して、キリスト教の伝来、織田・豊臣の天下統一を手掛かりに、戦国の世が統一されたことを理解できるようにするとともに、主体的に学習問題を追究・解決しようとする態度を養う。	①世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などについて、地図や年表、その他の資料で調べ、キリスト教の伝来、織田・豊臣の天下統一を理解している。②調べたことを年表や文などにまとめ、戦国の世が統一されたことを理解している。	①世の中の様子、人物の働きや文化遺産などに着目して、問いを見いだし、キリスト教の伝来、織田・豊臣の天下統一について考え、適切に表現している。②キリスト教の伝来、織田・豊臣の天下統一を関連付けたり総合したりして、戦国の世の統一に果たした織田信長、豊臣秀吉の役割を考え、適切に表現している。	①キリスト教の伝来、織田・豊臣の天下統一について、予想や学習計画を立てたり、学習をふり返ったりして、学習問題を追究し、解決しようとしている。
7.江戸幕府と政治の安定	6	我が国の歴史上の主な事象について、世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、文化財や地図、年表などの資料で調べ、江戸幕府の政策の意図や社会の様子を考え、表現することを通して、江戸幕府の始まり、参勤交代や鎖国などの幕府の政策、身分制を手掛かりに、武士による政治が安定したことを理解できるようにするとともに、主体的に学習問題を追究・解決しようとする態度を養う。	①世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などについて、文化財や地図、年表などの資料で調べ、江戸幕府の始まり、参勤交代や鎖国などの幕府の政策、身分制を理解している。②調べたことを年表や文などにまとめ、武士による政治が安定したことを理解している。	①世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、問いを見いだし、江戸幕府の始まり、参勤交代や鎖国などの幕府の政策、身分制について考え、適切に表現している。②江戸幕府の始まり、参勤交代や鎖国などの幕府の政策、身分制を関連付けたり総合したりして、江戸幕府の政策の意図や社会の様子を考え、適切に表現している。	①江戸幕府の始まり、参勤交代や鎖国などの幕府の政策、身分制について、予想や学習計画を立てたり、学習をふり返ったりして、主体的に学習問題を追究し、解決しようとしている。
8.町人の文化と新しい学問	5	我が国の歴史上の主な事象について、世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、文化財や年表、その他の資料で調べ、この頃に栄えた町人の文化や新しい学問を生み出した人物の業績を考え、表現することを通して、歌舞伎や浮世絵、国学や蘭学を手掛かりに、町人の文化が栄え新しい学問がおこったことを理解できるようにするとともに、主体的に学習問題を追究・解決しようとする態度や、学習してきたことを基に長い歴史を経て築かれてきた我が国の伝統や文化と今日の自分たちの生活との関わりを考えようとする態度を養う。	①世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などについて、文化財や年表、その他の資料で調べ、歌舞伎や浮世絵、国学や蘭学を理解している。②調べたことを年表や文などにまとめ、町人の文化が栄え新しい学問がおこったことを理解している。	①世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、問いを見いだし、この頃に栄えた町人の文化や新しい学問を生み出した人物の業績を考え、適切に表現している。	①歌舞伎や浮世絵、国学や蘭学について、予想や学習計画を立てたり、学習をふり返ったりして、学習問題を追究し、解決しようとしている。

第6学年 社会

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
9.明治の国づくりを進めた人々	7	我が国の歴史上の主な事象について、世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、文化財や地図、年表などの資料で調べ、この頃の政治の仕組みや世の中の様子の变化を考え、表現することを通して、黒船の来航、廃藩置県や四民平等などの改革、文明開化などを手掛かりに、我が国が明治維新を機に欧米の文化を取り入れつつ近代化を進めたことを理解できるようにするとともに、主体的に学習問題を追究・解決しようとする態度を養う。	①世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などについて、文化財や地図、年表などの資料で調べ、黒船の来航、廃藩置県や四民平等などの改革、文明開化などを理解している。 ②調べたことを年表や文などにまとめ、我が国が明治維新を機に欧米の文化を取り入れつつ近代化を進めたことを理解している。	①世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、問いを見出し、黒船の来航、廃藩置県や四民平等などの改革、文明開化などについて考え適切に表現している。 ②黒船の来航、廃藩置県や四民平等などの改革、文明開化などを関連付けたり総合したりして、この頃の政治の仕組みや世の中の様子の变化を考え、適切に表現している。	①黒船の来航、廃藩置県や四民平等などの改革、文明開化などについて、予想や学習計画を立てたり、学習をふり返ったりして、学習問題を追究し、解決しようとしている。
10.世界に歩み出した日本	6	我が国の歴史上の主な事象について、世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、遺跡や文化財、地図や年表などの資料で調べてまとめ、我が国の歴史の展開を考え、表現することを通して、日清・日露の戦争、条約改正、科学の発展などを手掛かりに、我が国の国力が充実し国際的地位が向上したことを理解できるようにするとともに、主体的に学習問題を追究・解決しようとする態度を養う。	①世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などについて、地図や年表などの資料で調べ、日清・日露の戦争、条約改正、科学の発展などを理解している。 ②調べたことを年表や文などにまとめ、我が国の国力が充実し国際的地位が向上したことを理解している	①世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、問いを見だし、日清・日露の戦争、条約改正、科学の発展などについて考え、適切に表現している。 ②日清・日露の戦争、条約改正、科学の発展などを関連付けたり総合したりして、明治政府の意図や世の中の様子の变化を考え、適切に表現している。	①日清・日露の戦争、条約改正、科学の発展などについて予想や学習計画を立てたり、学習を振り返ったりして、学習問題を追究し解決しようとしている。
11.長く続いた戦争と人々のくらし	7	我が国の歴史上の主な事象について、世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、文化財や地図、年表などの資料で調べ、この頃の政治の仕組みや世の中の様子の变化を考え、表現することを通して、黒船の来航、廃藩置県や四民平等などの改革、文明開化などを手掛かりに、我が国が明治維新を機に欧米の文化を取り入れつつ近代化を進めたことを理解できるようにするとともに、主体的に学習問題を追究・解決しようとする態度を養う。	①世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などについて、文化財や地図、年表などの資料で調べ、黒船の来航、廃藩置県や四民平等などの改革、文明開化などを理解している。②調べたことを年表や文などにまとめ、我が国が明治維新を機に欧米の文化を取り入れつつ近代化を進めたことを理解している。	①世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、問いを見出し、黒船の来航、廃藩置県や四民平等などの改革、文明開化などについて考え適切に表現している。②黒船の来航、廃藩置県や四民平等などの改革、文明開化などを関連付けたり総合したりして、この頃の政治の仕組みや世の中の様子の变化を考え、適切に表現している。	①黒船の来航、廃藩置県や四民平等などの改革、文明開化などについて、予想や学習計画を立てたり、学習をふり返ったりして、学習問題を追究し、解決しようとしている。
12.新しい日本、平和な日本へ	8	我が国の歴史上の主な事象について、世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、遺跡や文化財、地図や年表などの資料で調べてまとめ、我が国の歴史の展開を考え、表現することを通して、日清・日露の戦争、条約改正、科学の発展などを手掛かりに、我が国の国力が充実し国際的地位が向上したことを理解できるようにするとともに、主体的に学習問題を追究・解決しようとする態度を養う。	①世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などについて、地図や年表などの資料で調べ、日清・日露の戦争、条約改正、科学の発展などを理解している。②調べたことを年表や文などにまとめ、我が国の国力が充実し国際的地位が向上したことを理解している。	①世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などについて、地図や年表などの資料で調べ、日清・日露の戦争、条約改正、科学の発展などを理解している。②調べたことを年表や文などにまとめ、我が国の国力が充実し国際的地位が向上したことを理解している。	①日清・日露の戦争、条約改正、科学の発展などについて予想や学習計画を立てたり、学習を振り返ったりして、学習問題を追究し解決しようとしている。
(選択単元)1.日本とつながりの深い国々	8	我が国の歴史上の主な事象について、世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、地図や年表などの資料で調べたり聞き取り調査をしたりして、年表やノートなどにまとめ、我が国の政治や国民生活が大きく変わったことを考え、表現することを通して、日中戦争や我が国に関わる第二次世界大戦などを手掛かりに、我が国と中国との戦いが全面化したことや、連合国との戦いによる敗戦、広島・長崎への原爆投下など大きな被害を受けたことなどを理解できるようにするとともに、主体的に学習問題を追究・解決しようとする態度を養う。	①世の中の様子、代表的な文化遺産などについて、地図や年表などの資料で調べたり聞き取り調査をしたりして、日中戦争や我が国に関わる第二次世界大戦などを理解している。②調べたことを年表や文などにまとめ、我が国と中国との戦いが全面化したことや、連合国との戦いによる敗戦、広島・長崎への原爆投下など大きな被害を受けたことなどを理解している。	①世の中の様子、代表的な文化遺産などに着目して、問いを見だし、日中戦争や我が国に関わる第二次世界大戦などについて考え、適切に表現している。②日中戦争や我が国に関わる第二次世界大戦などを関連付けたり総合したりして、我が国の政治や国民生活が大きく変わったことを考えたり、学習してきたことを基に、歴史を学ぶ意味について考えたりして、適切に表現している。	①日中戦争や我が国に関わる第二次世界大戦などについて、予想や学習計画を立てたり、学習をふり返ったりして、学習問題を追究し、解決しようとしている。
2.世界の未来と日本の役割	6	我が国の歴史上の主な事象について、世の中の様子などに着目して、地図や年表などの資料で調べ、我が国の政治や国民生活が大きく変わったことや、我が国が国際社会において果たしてきた役割を考え、表現することを通して、日本国憲法の制定やオリンピック・パラリンピックの開催などを手掛かりに、戦後我が国は民主的な国家として出発し、国民生活が向上し、国際社会の中で重要な役割を果たしてきたことを理解できるようにするとともに、主体的に学習問題を追究・解決しようとする態度や、歴史の学習を未来に生かそうとする態度を養う。	①世の中の様子などについて、地図や年表などの資料で調べ、日本国憲法の制定、オリンピック・パラリンピックの開催などを理解している。②調べたことを年表や文などにまとめ、戦後我が国は民主的な国家として出発し、国民生活が向上し、国際社会の中で重要な役割を果たしてきたことを理解している。	①世の中の様子などに着目して、問いを見だし、日本国憲法の制定、オリンピック・パラリンピックの開催などについて考え、適切に表現している。②日本国憲法の制定、オリンピック・パラリンピックの開催などを関連付けたり総合したりして、我が国の政治や国民生活が大きく変わったことや、我が国が国際社会において果たしてきた役割について考えたり、学習してきたことを基に歴史を学ぶ意味について考えたりして、適切に表現している。	①日本国憲法の制定、オリンピック・パラリンピックの開催などについて、予想や学習計画を立てたり、学習をふり返ったり見直したりして、学習問題を追究し、解決しようとしている。②学習したことを基に、我が国の課題やそのよりよい解決方法について考えようとしている。また、歴史の学習を未来に生かそうとしている。

第6学年		算数	
単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準
			知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度
みんなで算数をはじめよう！ /不思議なパスカルの三角形	2	①②算数の学習の進め方を理解し、問題解決に生かすことができる。	・問題解決の進め方を理解している。 ・パスカルの三角形のきまりについて多面的に捉え、筋道を立てて考えたり表現したりしている。 ・問いをもち、主体的に考えたり友だちの考えから学び合おうとしたりするとともに、解決の過程や結果を振り返り、よりよい方法を考えたり新たな問いを見いだそうとしたりしている。
1.文字を使った式	6	○数量を表す言葉や口、○、△などの記号の代わりに、x、a、bなどの文字を用いて式に表すことを理解し、問題場面の数量の関係を、式を用いて簡潔かつ一般的に表現したり、式の意味をよみ取ったりする力を身につける。また、その過程を振り返り、文字を用いた式の表現のよさに気づき生活や学習に活用しようとする態度を養う。【学習指導要領との関連A(2)ア(ア)、A(2)イ(ア)】	・数量を表す言葉や口、○、△などの記号の代わりに、x、a、bなどの文字を用いて式に表したり、文字に数をあてはめて調べたりすることができる。＜知・技＞ ・問題場面の数量の關係に着目し、数量の關係を簡潔かつ一般的に表現したり、式の意味をよみ取ったりしている。＜思・判・表＞ ・文字を用いた式について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。＜態度＞
2.分数と整数のかけ算、わり算	7	○分数×整数の乗法、分数÷整数の除法の意味について理解し、計算することができるとともに、図や式などを用いて計算のしかたを考える力を身につける。また、その過程において、計算のしかたを多面的に捉え検討してよりよい方法を粘り強く考える態度を養う。【学習指導要領との関連A(1)ア(ア)(イ)(ウ)、A(1)イ(ア)】	・分数×整数の乗法、分数÷整数の除法の意味について理解し、それらの計算ができる。＜知・技＞ ・分数の意味や表現、計算について成り立つ性質に着目し、計算のしかたを多面的に捉え考えている。＜思・判・表＞ ・分数×整数の乗法、分数÷整数の除法について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。＜態度＞
3.対称な図形	11	○対称な図形について理解し、対称性といった観点から図形の性質を考察したり、線対称な図形や点対称な図形の構成のしかたを考えたりする力を身につける。また、その過程において、多面的に捉え検討してよりよい方法を粘り強く考える態度や、学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。【学習指導要領との関連B(1)ア(イ)、B(1)イ(ア)】	・対称な図形について理解し、線対称な図形や点対称な図形を作図することができる。＜知・技＞ ・図形を構成する要素及び図形間の關係に着目し、構成のしかたを考察したり図形の性質を見いだしたりしているとともに、その性質をもとに既習の図形を捉え直したり日常生活に生かしたりしている。＜思・判・表＞ ・対称な図形について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。＜態度＞
対称なデザイン	1	①図形の対称性の美しさやよさに気づき、対称な図形について理解を深める。	・身のまわりから対称な図形を見つけ、対称な図形の美しさや機能性などについて考えている。
4.分数のかけ算	11	○乗数が分数である場合の乗法の意味について理解し、計算することができるとともに、図や式などを用いて計算のしかたを考える力を身につける。また、その過程において、計算のしかたを多面的に捉え検討してよりよい方法を粘り強く考える態度を養う。【学習指導要領との関連A(1)ア(ア)(イ)(ウ)、A(1)イ(ア)、内(1)(2)】	・分数の意味や表現、計算について成り立つ性質に着目し、乗数が分数である場合まで数の範囲を広げて乗法の意味を捉え直しているとともに、それらの計算のしかたを考えたり、それらを日常生活に生かしたりしている。＜思・判・表＞ ・分数の乗法について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。＜態度＞
5.分数のわり算	12	○除数が分数である場合の除法の意味について理解し、計算することができるとともに、図や式などを用いて計算のしかたを考える力を身につける。また、その過程において、計算のしかたを多面的に捉え検討してよりよい方法を粘り強く考える態度を養う。【学習指導要領との関連A(1)ア(ア)(イ)(ウ)、A(1)イ(ア)、内(1)(2)】	・分数の意味や表現、計算について成り立つ性質に着目し、除数が分数である場合まで数の範囲を広げて除法の意味を捉え直しているとともに、それらの計算のしかたを考えたり、それらを日常生活に生かしたりしている。＜思・判・表＞ ・分数の除法について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。＜態度＞
切り紙遊び	1	①対称な図形の性質を振り返り、理解を深める。	・図形の対称性に着目し、切り紙遊びの活動でできる形について考えたり表現したりしている。
6.データの見方	11	○代表値や、度数分布を表す表とグラフ、及び統計的な問題解決の方法について理解し、目的に応じてデータを集めて分類整理し、代表値などを用いて問題の結論について判断するとともに、その妥当性について批判的に考察する力を身につける。また、その過程を振り返り、統計的な問題解決のよさに気づき生活や学習に活用しようとする態度を養う。【学習指導要領との関連D(1)ア(ア)(イ)(ウ)、D(1)イ(ア)】	・目的に応じてデータを集めて分類整理し、データの特徴や傾向に着目し、代表値などを用いて問題の結論について判断しているとともに、その妥当性について批判的に考察している。＜思・判・表＞ ・データを収集したり分析したりすることについて、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。＜態度＞

第6学年 算数		単元のまとまりの評価規準			
単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
7.円の面積	9	○円の面積の計算による求め方を理解するとともに、その方法を図や式などを用いて考えたり、公式を導いたりする力を身につける。また、その過程において、面積の求め方を多面的に捉え検討してよりよい方法を粘り強く考える態度を養う。【学習指導要領との関連B(3)ア(ア)、B(3)イ(ア)、内(3)】	・円の面積の計算による求め方について理解している。＜知・技＞	・図形を構成する要素などに着目し、円の面積の求め方を見いだしているとともに、その表現を振り返り、簡潔かつ的確な表現に高め、公式として導いている。＜思・判・表＞	・円の面積について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。＜態度＞
ピザの面積を比べよう	2	①②1つの大きな円の面積と、複数の小さな円の面積が等しくなるとき、その理由について、式に着目して筋道を立てて説明することができる。		・1つの大きな円の面積と、複数の小さな円の面積が等しくなるとき、その理由について、式に着目して筋道を立てて考えている。	
8.比例と反比例	13	○比例の関係について理解し、比例の関係をを用いた問題解決の方法や、反比例の関係について知るとともに、伴って変わる2つの数量の関係について表や式、グラフを用いて考察する力を身につける。また、その過程において、数量の変化や対応の関係について多面的に捉え検討して粘り強く考える態度や、学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。【学習指導要領との関連C(1)ア(ア)(イ)(ウ)、C(1)イ(ア)】	・比例の関係をの意味や性質を理解している。また、比例の関係をを用いた問題解決の方法や、反比例の関係について知っている。＜知・技＞	・伴って変わる2つの数量を見いだして、それらの関係に着目し、目的に応じて表や式、グラフを用いてそれらの関係を表現して、変化や対応の特徴を見いだしているとともに、それらを日常生活に生かしている。＜思・判・表＞	・伴って変わる2つの数量について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。＜態度＞
9.角柱と円柱の体積	6	○角柱及び円柱の体積の計算による求め方を理解するとともに、その方法を図や式などを用いて考えたり、公式を導いたりする力を身につける。また、その過程において、体積の求め方を多面的に捉え検討してよりよい方法を粘り強く考える態度を養う。【学習指導要領との関連B(4)ア(ア)、B(4)イ(ア)】	・角柱及び円柱の体積の計算による求め方について理解し、それらの体積を公式を用いて求めることができる。＜知・技＞	・図形を構成する要素に着目し、角柱及び円柱の体積の求め方を見いだしているとともに、その表現を振り返り、簡潔かつ的確な表現に高め、公式として導いている。＜思・判・表＞	・角柱及び円柱の体積について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。＜態度＞
10.比	9	○比について理解し、数量の関係を比で表したり、等しい比をつくったりすることができるとともに、図や式などを用いて数量の関係の比べ方を考察する力を身につける。また、その過程を振り返り、比を用いるよさに気づき生活や学習に活用しようとする態度を養う。【学習指導要領との関連C(2)ア(ア)、C(2)イ(ア)】	・比の意味や表し方を理解し、数量の関係を比で表したり、等しい比をつくったりすることができる。＜知・技＞	・日常の事象における数量の関係に着目し、図や式などを用いて数量の関係の比べ方を考察し、それを日常生活に生かしている。＜思・判・表＞	・比について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。＜態度＞
うさぎとかめ	1	①グラフから伴って変わる2つの数量の関係をよみ取り、関数グラフについての理解を深める。*		・時間と道のりの関係を表したグラフをよみ取り、かけっこの勝ち負けについて考え判断している。	
11.拡大図と縮図	11	○拡大図や縮図について理解し、2つの図形間の関係を拡大、縮小の関係という観点で考察したり、構成のしかたを考えたりする力を身につける。また、その過程において、多面的に捉え検討してよりよい方法を粘り強く考える態度や、学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。【学習指導要領との関連B(1)ア(ア)、B(1)イ(ア)】	・拡大図や縮図について理解し、それらの図形を作図することができる。＜知・技＞	・図形を構成する要素及び図形間の関係に着目し、構成のしかたを考察したり図形の性質を見いだしたりしているとともに、日常生活に生かしている。＜思・判・表＞	・拡大図や縮図について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。＜態度＞
およその面積と体積	2	①身のまわりにある形の概形を捉えて、およその面積を求めることができる。 ②身のまわりにある形の概形を捉えて、およその体積を求めることができる。	・身のまわりにある形の概形を捉えて、およその面積を求めることができる。 ・身のまわりにある形の概形を捉えて、およその体積を求めることができる。	・身のまわりにある形のおよその面積や体積を求める場合に、概形を捉えて測定しやすい図形とみたり、測定しやすい図形に分割したりすることを考えている	
地上絵をかこう	2	①②校庭に地上絵(原図の50倍の拡大図)をかく方法を理解する。		・拡大図のかき方を日常生活の問題解決に生かしている。	
12.並べ方と組み合わせ方	8	○起こり得る場合を順序よく整理するための図や表などの用い方を知り、落ちや重なりなく調べる方法を考察する力を身につける。また、その過程において、多面的に捉え検討してよりよい方法を粘り強く考える態度や、学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。【学習指導要領との関連D(2)ア(ア)、D(2)イ(ア)】	・起こり得る場合を順序よく整理するための図や表などの用い方を知っている。＜知・技＞	・事象の特徴に着目し、順序よく整理する観点を決めて、落ちや重なりなく調べる方法を考察している。＜思・判・表＞	・起こり得る場合について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。＜態度＞

第6学年		算数			
単元名	時数	単元の到達目標（小単元のねらい）	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
算数を使って考えよう	2	①②知識・技能等を活用し、課題解決のための構想を立て、筋道を立てて考えたり、数学的に表現したりすることができる。		・ドットプロットを用いて表されたデータを分析したり、よみ取った結論の妥当性について批判的に考察したりするなど、算数の学習を活用して考え表現している。 日常の場面から算数の問題を見だし、目的に応じて言葉や式などを用いて解決のしかたを説明するなど、算数の学習を活用して考え表現している。	・数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。
6年のまとめ	2	①②第6学年の学習内容の問題を解決することができる。	・第6学年の学習内容について、知識及び技能を身につけている。	・第6学年の学習内容について自らの学習状況を振り返り、それらが確実に身につくように粘り強く取り組もうとしている。	
数をふり返ろう！もっと楽しもう	23	①～⑩小学校の学習内容の問題を解決することができる。 ①～⑤小学校の算数の学習を広げ、中学数学の理解の基礎となる内容に触れることをとおして、算数・数学への関心を高める。 ⑥～⑨算数を活用して解決するパズルに取り組み、筋道を立てて考えるよさや楽しさを味わう。 ⑩⑪和算の問題に取り組み、算数の普遍性を感じるとともに、筋道を立てて考えるよさや楽しさを味わう。 ⑫⑬算数と生活との結びつきを知り、算数を学ぶよさを味わう	・小学校の算数の学習内容について、知識及び技能を身につけている。		・小学校の算数の学習内容について自らの学習状況を振り返り、それらが確実に身につくように粘り強く取り組もうとしている。 ・算数の問題に関心をもち主体的に取り組んだり、数学のよさに気づき、算数で学んだことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。

第6学年 理科

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1ものの燃え方と空気	9	燃焼の仕組みについて、空気の変化に着目して、それらを多面的に調べる活動を通して、物が燃えるときの空気の質的变化についての理解や実験に関する技能を身に付け、燃焼の仕組みについて追究する中でより妥当な考えをつくり出して表現する。 ⇒A(1)ア(ア)、イ	物が燃えるときの空気の質的变化を理解するとともに、目的に応じて選択した器具などを正しく扱いながら実験を行い、その結果を適切に記録する。	燃焼の仕組みについて、より妥当な考えをつくり出し、その考えを表現するなどして問題解決する。	燃焼の仕組みについて、すすんで関わり、粘り強く他者と関わりながら問題解決しようとするとともに、学んだことを学習や生活に生かそうとする。
2人や他の動物の体	12	人や他の動物について、体のつくりとはたらきに着目して、それらを多面的に調べる活動を通して、呼吸、消化・排出、循環などについての理解や実験・調べ活動に関する技能を身に付け、人や他の動物の体のつくりとはたらきについて追究する中でより妥当な考えをつくり出して表現する。 ⇒B(1)ア(ア)(イ)(ウ)(エ)、イ	呼吸、消化・排出、循環などを理解するとともに、目的に応じて選択した器具などを正しく扱いながら実験を行ったり、目的に応じて情報収集したりして、その結果を適切に記録する。	人や他の動物の体のつくりとはたらきについて、より妥当な考えをつくり出し、その考えを表現するなどして問題解決する。	人や他の動物の体のつくりとはたらきについて、すすんで関わり、粘り強く他者と関わりながら問題解決しようとするとともに、学んだことを学習や生活に生かそうとする。
3植物の体	12	植物について、その体のつくりとはたらきに着目して、それらを多面的に調べる活動を通して、植物の体内における水の行方や養分のつくり方などについての理解や実験に関する技能を身に付け、植物の体のつくりとはたらきについて追究する中でより妥当な考えをつくり出して表現する。 ⇒B(2)ア(ア)(イ)、イ	植物の体内における水の行方や養分のつくり方などを理解するとともに、目的に応じて選択した器具などを正しく扱いながら実験を行い、その結果を適切に記録する。	植物の体のつくりとはたらきについて、より妥当な考えをつくり出し、その考えを表現するなどして問題解決する。	植物の体のつくりとはたらきについて、すすんで関わり、粘り強く他者と関わりながら問題解決しようとするとともに、学んだことを学習や生活に生かそうとする。
4生き物と食べ物・空気・水	6	生き物と環境について、生き物と環境との関わりに着目して、それらを多面的に調べる活動を通して、生き物と食べ物・空気・水との関わりについての理解や観察・調べ活動に関する技能を身に付け、生き物と環境について追究する中でより妥当な考えをつくり出して表現する。 ⇒B(3)ア(ア)(イ)、イ	生き物と食べ物・空気・水との関わりを理解するとともに、目的に応じて選択した器具などを正しく扱いながら観察を行ったり、情報を収集したりして、その結果を適切に記録する。	生き物と環境について、より妥当な考えをつくり出し、その考えを表現するなどして問題解決する。	生き物と環境について、すすんで関わり、粘り強く他者と関わりながら問題解決しようとするとともに、学んだことを学習や生活に生かそうとする。
5てこ	10	てこの規則性について、力を加える位置や大きさに着目して、それらを多面的に調べる活動を通して、てこがつりあう規則性やてこを利用した道具についての理解や実験に関する技能を身に付け、てこの規則性について追究する中でより妥当な考えをつくり出して表現する。 ⇒A(3)ア(ア)(イ)、イ	てこがつりあう規則性やてこを利用した道具を理解するとともに、目的に応じて選択した器具などを正しく扱いながら実験を行い、その結果を適切に記録する。	てこの規則性について、より妥当な考えをつくり出し、その考えを表現するなどして問題解決する。	てこの規則性について、すすんで関わり、粘り強く他者と関わりながら問題解決しようとするとともに、学んだことを学習や生活に生かそうとする。
6土地のつくり	10	土地のつくりと変化について、土地の構造物やでき方などに着目して、それらを多面的に調べる活動を通して、地層のつくりや成因、土地の変化についての理解や観察・実験などに関する技能を身に付け、土地のつくりと変化について追究する中でより妥当な考えをつくり出して表現する。 ⇒B(4)ア(ア)(イ)(ウ)、イ	地層のつくりや成因、土地の変化を理解するとともに、目的に応じて選択した器具などを正しく扱いながら観察・実験を行ったり、情報を収集したりして、その結果を適切に記録する。	土地のつくりと変化について、より妥当な考えをつくり出し、その考えを表現するなどして問題解決する。	土地のつくりと変化について、すすんで関わり、粘り強く他者と関わりながら問題解決しようとするとともに、学んだことを学習や生活に生かそうとする。
○地震や火山と災害	1	地震や火山活動による災害について、地震や火山活動が人々の生活に与える影響や災害から身を守る対策についての理解を身に付ける。 ⇒B(4)ア(ウ)	地震や火山活動が人々の生活に与える影響や災害から身を守るための対策を理解する。	地震や火山活動による災害について、より妥当な考えをつくり出し、その考えを表現する。	地震や火山活動による災害について、すすんで調べようとするとともに、学んだことを学習や生活に生かそうとする。
7月の見え方と太陽	5	月の形の見え方について、月と太陽の位置に着目して、それらを多面的に調べる活動を通して、月の形の見え方の規則性についての理解や観察・実験に関する技能を身に付け、月の形の見え方について追究する中でより妥当な考えをつくり出して表現する。 ⇒B(5)ア(ア)、イ	月の形の見え方の規則性を理解するとともに、目的に応じて選択した器具などを正しく扱いながら観察・実験を行い、その結果を適切に記録する。	月の形の見え方について、より妥当な考えをつくり出し、その考えを表現するなどして問題解決する。	月の形の見え方について、すすんで関わり、粘り強く他者と関わりながら問題解決しようとするとともに、学んだことを学習や生活に生かそうとする。

第6学年 理科

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
8 水溶液	12	水溶液について、溶けている物に着目して、それらを多面的に調べる活動を通して、水溶液の性質やはたらきの違いについての理解や実験に関する技能を身につけ、水溶液の性質やはたらきについて追究する中でより妥当な考えをつくり出して表現する。 ⇒A(2)ア(ア)(イ)(ウ)、イ	水溶液の性質やはたらきの違いを理解するとともに、目的に応じて選択した器具などを正しく扱いながら実験を行い、その結果を適切に記録する。	水溶液の性質やはたらきについて、より妥当な考えをつくり出し、その考えを表現するなどして、問題解決する。	水溶液の性質やはたらきについて、すすんで関わり、粘り強く他者と関わりながら問題解決しようとするとともに、学んだことを学習や生活に生かそうとする。
9 電気の利用	11	電気の性質やはたらきについて、電気の量などに着目して、それらを多面的に調べる活動を通して、発電や蓄電、電気の変換や利用についての理解や実験に関する技能を身につけ、電気の性質やはたらきについて追究する中でより妥当な考えをつくり出して表現する。 ⇒A(4)ア(ア)(イ)(ウ)、イ	発電や蓄電、電気の変換や利用を理解するとともに、目的に応じて選択した器具などを正しく扱って実験などを行い、その結果を適切に記録する。	電気の性質やはたらきについて、より妥当な考えをつくり出し、その考えを表現するなどして問題解決する。	電気の性質やはたらきについて、すすんで関わり、粘り強く他者と関わりながら問題解決しようとするとともに、学んだことを学習や生活に生かそうとする。
〇人の生活と自然環境	1	人の生活と自然環境の関わりについて、持続可能な人と環境との関わり方についての理解を身につける。 ⇒B(3)ア(ウ)	持続的な人と環境との関わり方を理解する。	人の生活と自然環境との関わりについて、より妥当な考えをつくり出し、その考えを表現する。	人の生活と自然環境との関わりについて、すすんで調べようとするとともに、学んだことを学習や生活に生かそうとする。

第6学年 音楽

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
〈にっぽんのうたみんなのうた〉	2	(1)曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。 (2)旋律やリズムなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3)歌詞や旋律の特徴を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。	○曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。 ○思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付けている。	旋律やリズムなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	歌詞や旋律の特徴を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
	3	(1)曲想と調など音楽の構造との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、ハ長調やイ短調の楽譜を見て、歌ったり演奏したりする技能を身に付ける。 (2)調、和音の響き、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもったり、曲のよさなどを見いだし、曲全体を味わって聴いたりする。 (3)長調と短調の響きの違いに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音楽に対する感性を育む。	○曲想と調など音楽の構造との関わりについて理解している。 ○思いや意図に合った表現をするために必要な、ハ長調やイ短調の楽譜を見て、歌ったり演奏したりする技能を身に付けている。	調、和音の響き、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもったり、曲のよさなどを見いだし、曲全体を味わって聴いたりしている。	長調と短調の響きの違いに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
2アンサンブルのみりよく	5	(1)曲想と強弱など音楽の構造との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の歌声や伴奏、全体の響きを聴きながら歌う技能を身に付ける。 (2)旋律や音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3)演奏者の思いを感じ取って聴くことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、オーケストラの音楽に親しむ。	○曲想と強弱など音楽の構造との関わりについて理解している。 ○思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の歌声や伴奏、全体の響きを聴きながら歌う技能を身に付けている。	旋律や音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	演奏者の思いを感じ取って聴くことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
	2	(1)曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。 (2)旋律や強弱などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3)歌詞や曲の特徴を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。	○曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。 ○思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付けている。	旋律や強弱などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	歌詞や曲の特徴を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
3せん律のひびき合い	4	(1)曲想と旋律や音の重なりなど音楽の構造との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部や全体の響きを聴きながら演奏する技能を身に付ける。 (2)音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。 (3)旋律の重なりや響きを味わいながら表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、多声音楽に親しむ。	○曲想と旋律や音の重なりなど音楽の構造との関わりについて理解している。 ○思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部や全体の響きを聴きながら演奏する技能を身に付けている。	音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	旋律の重なりや響きを味わいながら表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
	3	(1)曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりについて理解する。 (2)音色や音楽の縦と横との関係などを聴き取り、そのよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさなどを見いだし聴く。 (3)楽器同士の関わり合いや、曲想を捉えて聴くことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、バイオリンとピアノのアンサンブルに親しむ。	曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりについて理解している。	音色や音楽の縦と横との関係などを聴き取り、そのよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさなどを見いだし聴いている。	楽器同士の関わり合いや、曲想を捉えて聴くことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
5豊かな表現 選択A歌唱	3	(1)曲想と声部の役割など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部や全体の響き、伴奏を聴き、声を合わせて歌う技能を身に付ける。 (2)旋律や音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3)声部の役割や、曲の特徴を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、ジャズをもとにした音楽や器楽合奏に親しむ。	○曲想と声部の役割など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。 ○思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部や全体の響き、伴奏を聴き、声を合わせて歌う技能を身に付けている。	旋律や音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	声部の役割や、曲の特徴を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

第6学年 音楽

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
5豊かな表現 選択B器楽	3	(1)曲想と声部の役割など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部や全体の響き、伴奏を聴き、声を合わせて歌う技能を身に付ける。 (2)旋律や音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。 (3)声部の役割や、曲の特徴を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、ジャズをもとにした音楽や器楽合奏に親しむ。	○「L-O-V-E」の曲想と、声部の役割など音楽の構造との関わりについて理解している。 ○思いや意図に合った表現をするために必要な、音色や響きに気を付けて、旋律楽器及び打楽器を演奏する技能を身に付けている。	「L-O-V-E」の、音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	声部の役割や、曲の特徴を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
〈音のスケッチ〉	2	(1)和音と旋律との関わりや、和音や旋律のつなげ方の特徴について、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて理解するとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に旋律を変化させて表現する技能を身に付ける。 (2)和音の響きや旋律などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的な表現を通して音楽づくりの様々な発想を得る。 (3)和音と旋律との関わりや、繰り返す和音進行をもとに即興的に表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、循環コード(繰り返す和音進行)の音楽に親しむ。	○和音と旋律との関わりや、和音や旋律のつなげ方の特徴について、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて理解している。 ○発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に旋律を変化させて表現する技能を身に付けている。	和音の響きや旋律などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的な表現を通して音楽づくりの様々な発想を得ている。	和音と旋律との関わりや、繰り返す和音進行をもとに即興的に表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
6世界の音楽	4	(1)曲想と旋律やリズムなど音楽の構造との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の声や音、全体の響き、伴奏を聴いて、声や音を合わせて演奏したりする技能を身に付ける。 (1)曲想と旋律やリズムなど音楽の構造との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の声や音、全体の響き、伴奏を聴いて、声や音を合わせて演奏したりする技能を身に付ける。 (3)諸外国に伝わる音楽の特徴や、それらと人々の暮らしとの関わりについて興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、多様な音楽やその表現に親しむ。	○曲想と旋律やリズムなど音楽の構造との関わりについて理解している。 ○思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の声や音、全体の響き、伴奏を聴いて、声や音を合わせて演奏する技能を身に付けている。	旋律や音色、音の重なり、拍などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを聴き取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもったり、演奏のよさを見いだして聴いたりしている。	諸外国に伝わる音楽の特徴や、それらと人々の暮らしとの関わりについて興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
7日本の音楽	4	(1)曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。 (2)旋律、音色、反復、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかや演奏するかについて思いや意図をもったり、曲のよさを見だし、曲全体を味わって聴いたりする。 (3)我が国に伝わる音楽や楽器に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本の音楽に親しむ。	○曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりについて理解している。 ○思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付けている。	旋律、音色、反復、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見出し、曲全体を味わって聴いたり、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかや演奏するかについて思いや意図をもったりしている。	我が国に伝わる音楽や楽器に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
8思いをこめた表現 選択A「ふるさと」+器楽	3	(1)曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部や全体の響き、伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。 (2)旋律や音色などを聴き取り、それらのよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。 (3)曲想を捉えて表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。	○曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。 ○思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部や全体の響き、伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けている。	旋律や音色などを聴き取り、それらのよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	曲想を捉えて表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
8思いをこめた表現 選択B「ふるさと」+歌唱	3	(1)曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部や全体の響き、伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。 (2)旋律や音色などを聴き取り、それらのよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3)曲想を捉えて表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。	○曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。 ○思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部や全体の響き、伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けている。	旋律や音色などを聴き取り、それらのよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	曲想を捉えて表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

第6学年		音楽			
単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
〈音のスケッチ〉	3	(1)音階や、フレーズのつなげ方や重ね方の特徴を、それらの生み出すよさや面白さなどに関わらせて理解するとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選択したり組み合わせたりして表現する技能や、音楽の仕組みをもとに音楽をつくる技能を身に付ける。 (2)音階や音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的な表現を通して音楽づくりの様々な発想を得たり、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったり、曲のよさを見いだして聴いたりする。 (3)役割や音階の面白さを生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、全音音階や黒鍵だけの五音音階に親しむ。	○音階や、フレーズのつなげ方や重ね方の特徴を、それらの生み出すよさや面白さなどに関わらせて理解している。 ○発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選択したり組み合わせたりして表現する技能や、音楽の仕組みをもとに音楽をつくる技能を身に付けている。	音階や音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的な表現を通して音楽づくりの様々な発想を得たり、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったり、曲のよさを見いだして聴いたりしている。	役割や音階の面白さを生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

第6学年 図画工作

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
●紙が奏でる形と色のハーモニー	2	○色画用紙の切り方や組み合わせ方を工夫する。 ○色画用紙を切ったり組み合わせたりしてできた形や色から、表したいことを考える。 ○色画用紙を切ったり組み合わせたりしてできた形や色のよさを味わう。	○紙を切って重ねたり組み合わせたりして絵に表すことを通して、形や色、奥行き、色の鮮やかさなどを理解している。 ○色画用紙やカッターナイフを適切に活用するとともに、これまでの経験や技能を総合的に生かし、表現に適した方法などを組み合わせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。	○形や色、奥行き、色の鮮やかさなどをもとに、自分のイメージをもちながら表したいことを見つけ、形や色、構成の美しさなどの感じを考え、どのように表すか考えている。 ○自分や友達の作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を深めている。	○つくりだす喜びを味わい、紙を切って重ねたり組み合わせたりして絵に表す学習活動に主体的に取り組もうとしている。
●絵のお話でプレゼント	4	○絵でお話が伝わるように形や色を工夫する。 ○形と色でどのように表すか考える。 ○表し方について話し合い、友達と協力して絵に表すことをたのしむ。	○グループで協力し、1年生に伝わるお話を絵に表すことを通して、形や色、奥行きなどを理解している。 ○描画材料を活用し、これまでの描画材料などの経験や技能を総合的に生かし、表現に適した方法などを組み合わせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。	○形や色などをもとに、自分のイメージをもちながら、感じたことや、想像したことから表したいことを見つけ、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じを考え、どのように表すか考えている。 ○自分や友達の作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を深めている。	○つくりだす喜びを味わい、グループで協力し、1年生に伝わるお話を絵に表す学習活動に主体的に取り組もうとしている。
●いつもの学校が変身	2	○これまでに使った材料を使って、つくり方を工夫する。 ○場所の特徴を生かして、アイデアを考える。 ○友達と力を合わせて活動をたのしむ。	○見慣れた場所に新たな材料を組み合わせることを通して、動きや奥行きを理解している。 ○材料の特徴を生かし、材料の組み合わせ方など活動を工夫してつくっている。	○異なる材料や場所との組み合わせから表したいものを見つけ、どのように活動するか考えている。 ○自分や友達の活動の造形的なよさや表現の意図を感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を深めている。	友達と力を合わせて活動する喜びを味わい、場所を変身させる学習活動に主体的に取り組もうとしている。
●ゆらめきファンタジーワールド	2	○場所の特徴を生かして、光と水の組み合わせを工夫する。 ○光と水のよさを生かして表したいことを考える。 ○友達と協力してたのしく活動する。	○天井や壁などに光と水のゆらめきを反映させる組み合わせ方や机や椅子の配置を考え、光の色の鮮やかさや奥行きを理解している。 ○光と水のゆらめきがよりよく見える組み合わせや環境づくりなど、活動を工夫してつくっている。 ○自分や友達の活動の造形的なよさや表現の意図を感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を深めている。	○水にあてる光の角度を考えたり、場所に合わせて光と水の置き方を変えることから表したいことを思い付き、どのように活動するか考えている。 ○光と水のゆらめきの美しさを感じ取り、自分の見方や感じ方を深めている。	友達と協力して、光と水を組み合わせる学習活動に主体的に取り組もうとしている。
●すかして重ねてわたしの光	4	○紙の切り方や組み合わせ方などを工夫する。 ○光を通した感じから、つくりたいランプを考える。 ○ランプをつくり、みんなで飾ってたのしむ。	○LEDライトと固さや光の透け方が違う紙の組み合わせから、光と影の美しさや奥行きを理解している。 ○LEDライトや紙の特徴を生かして、紙の切り方や組み合わせ方などを試しながら、表し方を工夫して表している。	○紙の透かし方や重ね方を試しながら表したいことを見つけ、どのように表すか考えている。 ○自分や友達の作品から、表現の意図や特徴などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を深めている。	○光と影の美しさを味わいながら、ランプをつくったり友達と飾ったりする学習活動に主体的に取り組もうとしている。
●心も動き出すからリンク	4	○動く仕組みを理解して、つくり方を工夫する。 ○動く仕組みから表したいことを考える。 ○面白い動きをつくることをたのしむ。	○リンク機構を生かした動く仕組みを使って表すことを通して、動きやバランスについて理解している。 ○はとめや割りピン、画用紙や工作用紙を活用して、形や色などの表し方を工夫して表している。	○リンク機構を生かした動く仕組みをもとに表したいことを見つけ、どのように表すか考えている。 ○自分や友達の作品からよさや美しさ、つくった人の思いを感じ取り、自分の見方や感じ方を深めている。	○動く仕組みの作品をつくりだす喜びを味わい、仕組みを生かして表す学習活動に主体的に取り組もうとしている。
●不思議なとびらのむこうには	4	○表したいことが伝わるように、表し方を工夫する。○身のまわりのものの向こうに、あったらいいな、面白いと思う世界を考える。○二つの世界を組み合わせることをたのしむ。	○身近なものを不思議な扉として表すことを通して、二つの世界の形や色の造形的な特徴を理解している。○表したい二つの世界を表す描画材料を活用し、これまでの経験や技能を総合的に生かし、表現に適した方法などを組み合わせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。	○不思議な扉からイメージを広げて表したいことを見つけ、その世界の形や色、構成など、どのように表すか考えている。○身のまわりのものや友達の作品を鑑賞することから、造形的なよさや表現の意図を感じ取り、自分の見方や感じ方を深めている。	○つくりだす喜びを味わい、二つの世界を描く学習活動に主体的に取り組もうとしている。
●わたしのお気に入りの場所	4	○気持ちが表れるように、描き方を工夫する。 ○お気に入りの場所から表したいことを考える。 ○お気に入りの場所を描くことをたのしむ。	○お気に入りの場所を描くことを通して、身のまわりの風景の奥行きや色の鮮やかさを理解している。 ○気持ちや思いが伝わるように、描画材料を選び、これまでの経験や技能を総合的に生かし、表現に適した方法などを組み合わせ、表し方を工夫して表している。	○お気に入りの場所から感じたことをもとに自分のイメージを深め、どのように主題を表すか考えている。 ○自分や友達の作品について、どんな思いで描いたのかについて考えたり伝え合ったりして、自分の見方や感じ方を深めている。	○お気に入りの場所を絵に表す学習活動に主体的に取り組もうとしている。
●わたしの二つの気持ち	4	○気持ちが表れるように、形や色、筆使いを工夫する。 ○表したい二つの気持ちを考える。 ○心を開いて、自分の気持ちを描くことをたのしむ。	○気持ちを表現する活動を通して、形や色の組み合わせやバランスを理解している。 ○表したい感じに合わせて材料や用具を活用し、表し方などを工夫して表している。	○気持ちに自分なりのイメージをもち、表したいことを見つけ、どのように表すか考えている。 ○友達の作品を鑑賞することを通して、表現の意図や特徴を感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を深めている。	○心を開いて自分の気持ちを表現するたのしさを味わい、二つの気持ちを絵に表す学習活動に主体的に取り組もうとしている。

第6学年 図画工作

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
●見て感じてわたしの表現に	4	○芸術家の表現を取り入れて表し方を工夫する。 ○芸術家の表現のよさから、表したいことを考える。 ○芸術家の表現を取り入れて描くことをたのしむ。	○芸術家の表現を取り入れて絵に表すことを通して、形や色、興行きなどを理解している。 ○水彩絵の具やクレヨン、パス、カラーペンなどを活用するとともに、これまでの描画材料などの経験や技能を総合的に生かし、表現に適した方法などを組み合わせ、表し方を工夫して表している。	○自分のイメージをもちながら、感じたことや想像したことから表したいことを見つけ、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じを考えながら、どのように表すか考えている。 ○自分や友達の作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を深めている。	○つくりだす喜びを味わい、芸術家の表現を取り入れて絵に表す活動に主体的に取り組もうとしている。
●形の中に入ってみると	2	○空間を考えて、粘土の形のつくり方を工夫する。○作品の世界に入り込んだつもりになって、表したい形を考える。○作品の中に入り込むことをたのしむ。	○形の中に入り込むという感覚を通して、形がつくる空間を理解している。○粘土の特徴を生かし、表し方を工夫して表している。	○形の中に入り込んで表す形の特徴をもとに、自分のイメージをもちながら表したいことを見つけ、どのように表すか考えている。○友達の作品や街にあるモニュメントやオブジェなどからよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化など感じ取ったり、考えたりして、自分の見方や感じ方を深めている。	○作品の世界に入り込む喜びを味わい、粘土で形を表す学習活動に主体的に取り組もうとしている。
●ねん土の板から生み出す形	2	○粘土の板の切り方や組み合わせ方を工夫する。○粘土の板を切ったり形づくったりしながら、表したいものを考える。 ○粘土の板を組み合わせることをたのしむ。	○粘土の板を切ったり組み合わせたりすることから、立体の美しさやバランスを理解している。 ○粘土を切ったり曲げたりねじったりしたものを、表したいものに合わせて、組み合わせ方を工夫して表している。	○粘土の板を切ったり形づくったりしながら自分なりのイメージをもち、表したいものを見つけ、どのように表すか考えている。○自分や友達の作品の造形的な美しさやバランスなどを感じ取り、自分の見方や感じ方を深めている。	○粘土の板を組み合わせながら表す学習活動に主体的に取り組もうとしている。
●墨の達人	2	○墨のよさや特徴を生かして表し方を工夫する。 ○墨の濃さや用具でできる形などから表したいもの考える。 ○墨で描くことをたのしむ。	○墨で描くことを通して、にじみやかすれ、動きやバランス、色の感じなどを理解している。 ○表したいことに合わせて墨の技法や用具による効果を選んだり、組み合わせたりして表し方を工夫して表している。	○墨の技法や用具によってできる形の感じなどから表したいことを見つけ、どのように表すか考えている。 ○自分や友達の作品の工夫したところ、表し方の違いやよさを感じ取り、自分の見方や感じ方を深めている。	○墨のよさを味わい、墨で描く学習活動に主体的に取り組もうとしている。
●墨や筆の技水墨画の世界へ	2	○墨や筆の技や水墨画の特徴に気づく。 ○墨や筆のいろいろな技から、作品のよいところを考える。 ○話し合いながら、墨や筆の技をたのしむ。	○雪舟の『四季山水図(山水長巻)』を鑑賞する活動を通して、墨の濃さの違いによる形や色など、水墨画の造形的な特徴を理解している。	○『四季山水図(山水長巻)』を鑑賞して、造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を深めている。	○気づいたことや感じたことを話し合うことから、自他の感じ方の違いを味わい、鑑賞する学習活動に主体的に取り組もうとしている。
●金属と木でチャレンジ	6	○材料の特徴を生かして、つくり方を工夫する。 ○金属と木を組み合わせる飾るものを作る。 ○自分や友達の作品のよさを味わう。	○異なる材料の組み合わせで表すことを通して、生まれた形の動きや興行き、バランスを理解している。 ○材料の特徴を生かし、材料の組み合わせ方や表し方を工夫して表している。	○異なる材料の組み合わせから表したいものを見つけ、どのように表すか考えている。 ○自分や友達の作品のよさや面白さ、材料の使い方などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を深めている。	○自他の作品のよさを味わい、異なる材料の組み合わせによって表す学習活動に主体的に取り組もうとしている。
●ためして刷って広がる思い	4	○スチレンボードの特徴を生かして、表し方を工夫する。 ○版をつくったり刷ったりしながら表したいことを考える。 ○思いをついた表し方をいろいろ試して、スチレンボード	○版による表現を通して、形や色の組み合わせと、そこから生まれるバランスや色の鮮やかさを理解している。 ○版による表現の特徴を生かして、型押し、切り離し、重ねなど表し方を工夫して表している。	○さまざまな方法を試しながら自分のイメージをもち、表したいことを見つけ、どのように表すか考えている。 ○自分や友達の作品から表現の意図や特徴などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を深めている。	○版による表現方法のよさを味わい、スチレンボード版画に表す学習活動に主体的に取り組もうとしている。
●白くなったら見える世界	6	○材料の固め方や置き方を工夫する。 ○液体粘土で白くした形から表したいことを考える。 ○自分や友達の作品のよさを味わう。	○液体粘土で固めてできた形の組み合わせをいろいろな方向から見ることから、立体の動きやバランスを理解している。 ○液体粘土で固めた材料の特徴を生かして、置き方や表し方を工夫して表している。	○液体粘土で白くした形の組み合わせをいろいろな角度から見ながら表したいことを見つけ、どのように表すか考えている。 ○自分や友達の作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴などについて、感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を深めている。	○液体粘土や身辺材料の手触りや変化を味わい、白く固めた形から思いをついた世界を表す学習活動に主体的に取り組もうとしている。
●わたしはデザイナー12さいの力で	8	○これまで学んできたことを生かして、材料や用具の使い方を工夫する。 ○使う場面を思い浮かべて、板材で生活がたのしく便利になるものを作る。 ○生活がたのしく便利になるものをつくることをたのしむ。	○生活がたのしく便利になるものをつくることを通して、形や色、興行きやバランスなどを理解している。 ○これまで学んできたことを生かして、材料や用具の使い方を工夫し、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。	○使う場面を思い浮かべながら、板材で生活がたのしく便利になるものを思いつき、どのように表すか考えている。 ○表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりして、自分の見方や考え方を深めている。	○生活がたのしく便利になるものをつくる学習活動に主体的に取り組もうとしている。
●ドリームカンパニー	8	○身近な材料の使い方や、製品の広告のしかたを工夫する。○あったらいいと思う新製品を考える。 ○協力してアイデアを考えたり表したりすることをたのしむ。	○夢の新製品をつくることを通して、形や色など造形的な特徴を理解している。 ○表現方法に応じて身近な材料を活用し、表現に適した方法などを組み合わせ、表し方を工夫して表している。	○夢の新製品として表したいものを見つけ、どのように主題を表すか考えている。 ○自分や友達の作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を深めている。	○つくりだす喜びを味わい、あったらいいと思う新製品をつくる学習活動に主体的に取り組もうとしている。

第6学年 体育		単元のまとまりの評価規準			
単元名	時数	単元の到達目標（小単元のねらい）	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
体ほぐしの運動	3	・いろいろな体ほぐしの運動を行い、仲間と体を動かす楽しさや心地よさを味わう。	・体ほぐしの運動の行い方がわかる。 ・手軽な運動を行い、体を動かす楽しさや心地よさを味わうことを通して、自己や仲間の心と体の状態に気付いたり、仲間と豊かに関わり合ったりすることができる。	・心と体の関係を理解し、友達と関わり合ったりするなどのねらいに応じた活動を選んでいる。 ・様々な運動を行って比較することで、気付きや関わり合いが深まりやすい運動を選んでいる。 ・運動を行うと心と体が軽やかになったことやみんなでリズムに乗って運動をすると楽しさが増したなどを学習カードに書き、振り返りの時間に発表している。	・体ほぐしの運動に積極的に取り組んでいる。 ・運動を行う際の約束を守り、仲間と助け合っている。 ・運動を行う場の設定や用具の片付けなどで、分担された役割を果たしている。 ・運動の行い方について仲間の気付きや考え、取組のよさを認めている。 ・運動の場の危険物を取り除くとともに、用具の使い方や周囲の安全に気を配っている。
体の動きを高める運動	8	・体の動きを高めるためのいろいろな運動の行い方を理解し、動きを工夫して体力を高める。	・体の動きを高める運動の行い方がわかる。 (ア)体の柔らかさを高めるための運動 体の各部位の可動範囲を広げる体の動きを高めることをねらいとして行う運動ができる。 (イ)巧みな動きを高めるための運動 人や物の動き、または場所の広さや形状などの環境の変化に対応して、タイミングやバランスよく動いたり、リズムカルに動いたり、力の入れ方を加減したりする体の動きを高めることをねらいとして行う運動ができる。 (ウ)力強い動きを高めるための運動 自己の体重を利用したり、人や物などの抵抗に対してそれを動かしたりすることによって、力強い動きを高めることをねらいとして行う運動ができる。 (エ)動きを持続する能力を高めるための運動 一つの運動又は複数の運動を組み合わせて一定の時間続けて行ったり、一定の回数を反復して行ったりすることによって、動きを持続する能力を高めることをねらいとして行う運動ができる。	・自己の体力の状況を知ったり、様々な動きを試したりすることを通して、体の動きを高めるためにどのような運動に取り組むとよいか、自己の課題を見付けている。 ・体の動きを高めるために、自己に合った運動の行い方を選んでいる。 ・どのようなポイントを意識して運動を行うと動きが高まるのかを見付け、それを生かした運動を工夫している。 ・グループで工夫した運動の行い方を、他のグループに例示して見せたり、言葉で伝えたりしている。 ・感想を伝える場面で、言葉のかけ方や並び方などの条件を工夫することで楽しく運動が行えたことを他者に説明している。	・体の動きを高める運動に積極的に取り組んでいる。 ・運動を行う際の約束を守り、仲間と助け合っている。 ・運動を行う場の設定や用具の片付けなどで、分担された役割を果たしている。 ・運動の行い方について仲間の気付きや考え、取組のよさを認めている。 ・運動の場の危険物を取り除くとともに、用具の使い方や周囲の安全に気を配っている。
マット運動	5	・技に挑戦したり、技を組み合わせたリ、仲間と動きを合わせたりする。	・マット運動のいろいろな技の行い方がわかる。 ・自分の力に合った回転系や巧技系の基本的な技を安定して行ったり、その発展技に取り組んだりすることができる。 ・選んだ技を自己やグループで繰り返すことができる。 ・技を選んでそれらにバランスやジャンプなどを加えて組み合わせたり、ペアやグループで動きを組み合わせで演技をつくったりできる。 ○開脚前転（更なる発展技：易しい場での伸膝前転） ○補助倒立前転（更なる発展技：倒立前転、跳び前転） ○伸膝後転（更なる発展技：後転倒立） ○倒立ブリッジ（更なる発展技：前方倒立回転） ○ロンダート ○補助倒立（更なる発展技：倒立）	・マット運動のポイントを理解し、自分や友達の動きを照らし合わせて課題を見付けている。 ・見付けた課題を解決するために、複数の場の中から自分の課題に適した練習の場を選んでいる。 ・グループの中で観察し合ったり、学習カードやICT機器を活用したりして見付けた、演技のこつやわかったことを、文字や図で書いたり映像を活用して発表したりするなどして伝えている。	・マット運動の基本的な技や発展技、それらの技を組み合わせることに積極的に取り組んでいる。 ・互いの役割を決めて観察し合うなど、学習の仕方や約束を守り、仲間と助け合っている。 ・器械・器具の準備や片付けなどで、分担された役割を果たしている。 ・技や演技を行うなかでわかったことを伝えたり、課題の解決方法を工夫したりする際に、仲間の考えや取組を認めている。 ・けがのないように、互いの服装や髪形に気を付けたり、場の危険物を取り除いたりするとともに、試技の前後などに器械・器具の安全に気を配っている。
鉄棒運動	5	・できそうな技に挑戦したり、できる技を組み合わせたりして、鉄棒運動を楽しむ。	・鉄棒運動のいろいろな技の行い方がわかる。 ・自分の力に合った支持系の基本的な技を安定して行ったり、その発展技に取り組んだりすることができる。 ・選んだ技を自己やグループで繰り返したり、組み合わせたりすることができる。 ○前方支持回転（更なる発展技：前方伸膝支持回転） ○片足踏み越し下り（更なる発展技：横とび越し下り） ○膝掛け上がり（更なる発展技：もも掛け上がり） ○前方もも掛け回転 ○逆上がり ○後方支持回転（更なる発展技：後方伸膝支持回転） ○後方もも掛け回転	・鉄棒運動のポイントを理解し、自分や友達の動きを照らし合わせて課題を見付けている。 ・見付けた課題を解決するために、複数の場の中から自分の課題に適した練習の場を選んでいる。 ・グループの中で観察し合ったり、学習カードやICT機器を活用したりして見付けた、演技のこつやわかったことを、文字や図で書いたり映像を活用して発表したりするなどして伝えている。	・鉄棒運動の基本的な技や発展技、それらの技を組み合わせることに積極的に取り組んでいる。 ・互いの役割を決めて観察し合うなど、学習の仕方や約束を守り、仲間と助け合っている。 ・器械・器具の準備や片付けなどで、分担された役割を果たしている。 ・技や演技を行うなかでわかったことを伝えたり、課題の解決方法を工夫したりする際に、仲間の考えや取組を認めている。 ・けがのないように、互いの服装や髪形に気を付けたり、場の危険物を取り除いたりするとともに、試技の前後などに器械・器具の安全に気を配っている。

第6学年 体育		単元の名とりの評価規準			
単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
跳び箱運動	6	・いろいろな技に挑戦し、安定した跳び方ができるようにする。	・跳び箱運動のいろいろな技の行い方がわかる。 ・自分の力に合った切り返し系や回転系の基本的な技を安定して行ったり、その発展技に取り組んだりすることができる。 ○かかえ込み跳び(更なる発展技：屈身跳び) ○伸膝台上前転 ○頭はね跳び(更なる発展技：前方屈腕倒立回転跳び)	・跳び箱運動のポイントを理解し、自分や友達の動きを照らし合わせて課題を見付けている。 ・見付けた課題を解決するために、複数の場の中から自分の課題に適した練習の場を選んでいる。 ・グループの中で観察し合ったり、学習カードやICT機器を活用したりして見付けた、演技のこつやわかったことを、文字や図で書いたり映像を活用して発表したりするなどして伝えている。	・跳び箱運動の基本的な技や発展技、それらの技を組み合わせることに積極的に取り組んでいる。 ・互いの役割を決めて観察し合うなど、学習の仕方や約束を守り、仲間と助け合っている。 ・器械・器具の準備や片付けなどで、分担された役割を果たしている。 ・技や演技を行うなかでわかったことを伝えたり、課題の解決方法を工夫したりする際に、仲間の考えや取組を認めている。 ・けがのないように、互いの服装や髪形に気を付けたり、場の危険物を取り除いたりするとともに、試技の前後などに器械・器具の安全に気を配っている。
短距離走・リレー	5	・よりよい走り方を身に付けて、短距離走の日本記録に挑戦したり、みんなの力を生かす作戦を工夫して、チームの合計記録を縮めることに挑戦したりする。	・短距離走やリレーの行い方がわかる。 ・スタンディングスタートから、素早く走り始めることができる。 ・体を軽く前傾させて全力で走ることができる。 ・テークオーバーゾーン内で、減速の少ないバンの受渡しをすることができる。	・短距離走・リレーのポイントがわかり、自分の課題を見付けている。 ・自分の課題に適した練習方法や練習の場を選んでいる。 ・自分の能力に適した競走のルールや記録への挑戦の仕方を選んでいる。 ・短距離走・リレーのポイントや友達のよい動きなどを、学習カードに記入したり、振り返りの時間に発表したり、感想文を書いたりしている。	・短距離走・リレーに積極的に取り組んでいる。 ・ルールやマナーを守り、仲間と助け合っている。 ・用具の準備や片付け、計測や記録などで、分担された役割を果たしている。 ・勝敗を受け入れている。 ・課題を見付けたり、その解決方法を工夫したりする際に、仲間の考えや取組を認めている。 ・短距離走やリレーの場の危険物を取り除くなど、用具の安全に気を配っている。
走り高跳び	5	・リズムカルな助走から力強く踏み切って高く跳び、自分の記録に挑戦したり、走り高跳びの競争をしたりする。	・走り高跳びの行い方がわかる。 ・5～7歩程度のリズムカルな助走をすることができる。 ・上体を起こして力強く踏み切ることができる。 ・はさみ跳びで、足から着地することができる。	・走り高跳びのポイントがわかり、自分の課題を見付けている。 ・自分の課題に適した練習方法や練習の場を選んでいる。 ・自分の能力に適した競争のルールや記録への挑戦の仕方を選んでいる。 ・走り高跳びのポイントや友達のよい動きなどを、学習カードに記入したり、振り返りの時間に発表したり、感想文を書いたりしている。	・走り高跳びに積極的に取り組んでいる。 ・ルールやマナーを守り、仲間と助け合っている。 ・用具の準備や片付け、計測や記録などで、分担された役割を果たしている。 ・勝敗を受け入れている。 ・課題を見付けたり、その解決方法を工夫したりする際に、仲間の考えや取組を認めている。 ・走り高跳びの場の危険物を取り除いたり、整備したりするとともに、用具の安全に気を配っている。
2種競技(走り幅跳び・ソフトボール投げ)	6	・走り幅跳びとソフトボール投げの2種競技をして、記録に挑戦したり、得点競争をしたりする。	・走り幅跳びとソフトボール投げの2種競技の行い方がわかる。 【走り幅跳び】 ・7～9歩程度のリズムカルな助走をすることができる。 ・幅30～40cm程度の踏切りゾーンで力強く踏み切ることができる。 ・かがみ跳びから両足で着地することができる。 【ソフトボール投げ】 ・投げる手と反対の足を踏み出すことができる。 ・踏み出す足に体重を乗せることができる。 ・手を大きく振って投げるができる。	・走り幅跳びとソフトボール投げのポイントがわかり、自分の課題を見付けている。 ・自分の課題に適した練習方法や練習の場を選んでいる。 ・自分の能力に適した競争のルールや記録への挑戦の仕方を選んでいる。 ・走り幅跳びとソフトボール投げのポイントや友達のよい動きなどを、学習カードに記入したり、振り返りの時間に発表したり、感想文を書いたりしている。	・走り幅跳びとソフトボール投げの2種競技に積極的に取り組んでいる。 ・ルールやマナーを守り、仲間と助け合っている。 ・用具の準備や片付け、計測や記録などで、分担された役割を果たしている。 ・勝敗を受け入れている。 ・課題を見付けたり、その解決方法を工夫したりする際に、仲間の考えや取組を認めている。 ・走り幅跳びやソフトボール投げの場の危険物を取り除いたり、それぞれの場の整備をしたりするとともに、用具の安全に気を配っている。

第6学年 体育

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
水泳運動	8	・安全確保に繋がる動きができるようになる。平泳ぎやクロールで長く泳げるようになる。	【クロール】 ・クロールの行い方がわかる。 ・手を左右交互に前方に伸ばして水に入れ、水を大きくかくことができる。 ・柔らかく足を交互に曲げたり伸ばしたりして、リズムカルなばた足をする事ができる。 ・肩のローリングを用い、体を左右に傾けながら顔を横に上げて呼吸をすることができる。 ・左右の手を入れ替える動きに呼吸を合わせて、続けて長く泳ぐことができる。 【平泳ぎ】 ・平泳ぎの行い方がわかる。 ・両手を前方に伸ばし、ひじを曲げながら円を描くように左右に開き、水をかくことができる。 ・足の親指を外側に開いて左右の足の裏や脚の内側で水を挟み出すとともに、キックの後に伸びの姿勢を保つことができる。 ・手の動きに合わせて呼吸することができる。 ・キックをした勢いを利用してしばらく伸び、続けて長く泳ぐことができる。 【安全確保につながる運動】 ・安全確保につながる運動の行い方がわかる。 ・顔以外の部位がしっかりと水中に入った背浮きの姿勢を維持することができる。 ・大きく息を吸ってだるま浮きをした状態で、仲間に背中を押して沈めてもらい、息を止めてじっとして水面に浮上する浮き沈みを続けることができる ・タイミングよく呼吸をしたり、手や足を動かしたりして、続け	・学習カードや掲示物などを活用して、水泳運動のポイントと自分や仲間の動きを照らし合わせ、課題を見付けている。 ・クロールや平泳ぎで進んだ距離や、浮き沈みの回数、背浮きの時間などを自分で決めて挑戦し、自分の課題を見付けている。 ・自分の課題に応じた練習の場や仕方を選んでいる。 ・自分で選んだ泳ぎ方で続けて長く泳いだり、決まった距離でのストローク数に挑戦したりするなど、自分や友達的能力に応じた記録への挑戦の仕方を選んでいる。 ・ペアやグループで互いの動きを見合ったり、練習の補助をし合ったりすることを通して、見付けたポイントやお互いの課題に適した練習方法を伝えている。 ・友達とお互いの動きのよさを確かめ合ったり称賛し合ったりしている。	・水泳運動が自己保全のために必要であることを生かし、クロールや平泳ぎをしたり、背浮きや浮き沈みをしたりなどの水泳運動に積極的に取り組んでいる。 ・自己や仲間の課題を解決するための練習では、練習場所やレーンの使い方、補助の仕方などの約束を守り、仲間と助け合っている。 ・ウ水泳運動で使用する用具の準備や片付けなどで、分担された役割を果たしている。 ・課題を見付けたり、解決方法を工夫したりする際に、仲間の考えや取組を認めている。 ・プールの底・水面などに危険物がないかを確認したり、自己の体の調子を確かめてから泳いだり、仲間の体の調子にも気を付けるなど、水泳運動の心得を守って安全に気を配っている。
ネット型(ソフトバレーボール)	7	・攻めの組み立て方を工夫して、ソフトバレーボールをする。	・ソフトバレーボールの行い方がわかる。 ・自陣のコート(中央付近)から相手コートに向けサービスを打ち入れることができる。 ・ボールの方向に体を向けて、その方向に素早く移動することができる。 ・味方が受けやすいようにボールをつなぐことができる。 ・片手、両手を使って、相手コートにボールを打ち返すことができる。	・誰もが楽しくソフトバレーボールに参加できるように、プレイヤーの人数やコートの広さ、プレイの制限、得点の仕方などの規則を工夫している。 ・チームの特徴に応じた作戦を選び、自分の役割を確認している。 ・課題の解決のために、自分や友達が行っていた動き方の工夫を、動作や言葉、絵図、ICT機器を用いて記録した動画などを使って友達に伝えている。	・ソフトバレーボールの簡易化されたゲームや練習に積極的に取り組んでいる。 ・ルールやマナーを守り、仲間と助け合っている。 ・ゲームを行う場の設定や用具の片付けなどで、分担された役割を果たしている。 ・ゲームの勝敗を受け入れている。 ・ゲームや練習の中で互いの動きを見合ったり、話し合ったりする際に、仲間の考えや取組を認めている。 ・ゲームや練習の際に、使用する用具などを片付けたり場の整備をしたりするとともに、用具の安全に気を配っている。
ゴール型(シートバスケットボール)	7	・パスやシュートをしながら攻め方を工夫して、シートバスケットボールをする。	・シートバスケットボールの行い方がわかる。 ・近くにいるフリーの味方にパスを出すことができる。 ・相手に捕られない位置でドリブルをすることができる。 ・ボール保持者と自己の間に守備者が入らないように移動することができる。 ・得点しやすい場所に移動し、パスを受けてシュートなどをすることができる。 ・ボール保持者とゴールの間に体を入れて守備をすることができる。	・誰もが楽しくシートバスケットボールに参加できるように、プレイヤーの人数やコートの広さ、プレイの制限、得点の仕方などの規則を工夫している。 ・チームの特徴に応じた作戦を選び、自分の役割を確認している。 ・課題の解決のために、自分や友達が行っていた動き方の工夫を、動作や言葉、絵図、ICT機器を用いて記録した動画などを使って友達に伝えている。	・シートバスケットボールの簡易化されたゲームや練習に積極的に取り組んでいる。 ・ルールやマナーを守り、仲間と助け合っている。 ・ゲームを行う場の設定や用具の片付けなどで、分担された役割を果たしている。 ・ゲームの勝敗を受け入れている。 ・ゲームや練習の中で互いの動きを見合ったり、話し合ったりする際に、仲間の考えや取組を認めている。 ・ゲームや練習の際に、使用する用具などを片付けたり場の整備をしたりするとともに、用具の安全に気を配っている。

第6学年 体育

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
ゴール型(フリーゾーンサッカー)	8	・パスやシュートをしながら、攻め方を工夫して、フリーゾーンサッカーをする。	・フリーゾーンサッカーの行い方がわかる。 ・近くにいるフリーの味方にパスを出すことができる。 ・相手に捕られない位置でドリブルをすることができる。 ・ボール保持者と自己の間に守備者が入らないように移動することができる。 ・得点しやすい場所に移動し、パスを受けてシュートなどをするすることができる。 ・ボール保持者とゴールの間に体を入れて守備をすることができる。	・誰もが楽しくフリーゾーンサッカーに参加できるように、プレイヤーの人数やコートの広さ、プレイの制限、得点の仕方などの規則を工夫している。 ・チームの特徴に応じた作戦を選び、自分の役割を確認している。 ・課題の解決のために、自分や友達が行っていた動き方の工夫を、動作や言葉、絵図、ICT機器を用いて記録した動画などを使って友達に伝えている。	・フリーゾーンサッカーの簡易化されたゲームや練習に積極的に取り組んでいる。 ・ルールやマナーを守り、仲間と助け合っている。 ・ゲームを行う場の設定や用具の片付けなどで、分担された役割を果たしている。 ・ゲームの勝敗を受け入れている。 ・ゲームや練習の中で互いの動きを見合ったり、話し合ったりする際に、仲間の考えや取組を認めている。 ・ゲームや練習の際に、使用する用具などを片付けたり場の整備をしたりするとともに、用具の安全に気を配っている。
表現運動・踊る！思い出の〇〇	6	・生活や自然、社会のいろいろな題材の中から、印象的なできごとを見つけ、表したいイメージを感じを込めて踊る。	・表現「踊る！思い出の〇〇」の行い方がわかる。 ・表現「踊る！思い出の〇〇」のいろいろな題材からそれらの主な特徴を捉え、表したい感じやイメージをひと流れの動きで即興的に表現したり、グループで簡単なひとまとまりの動きにして表現したりすることができる。 ・題材から動きの変化や起伏の特徴を捉え、そこに感情の変化や起伏を重ねていくことができる。 ・表したい感じやイメージを、素早く走る一急に止まる、ねじる一回る、跳ぶ一転がるなどの動きで変化を付けたり繰り返したりして、激しい感じや急変する感じをメリハリ(緩急・強弱)のあるひと流れの動きにして即興的に踊ることができる。	・表現「踊る！思い出の〇〇」のポイントがわかり、自分の課題の解決策を考えたり、課題に応じた見合いや交流の仕方などを選んでいく。 ・表現したい「イメージを強調する」ために、差のある動きや群の動きなどで変化を付ける方法を選んでいく。 ・表現したい「イメージを伝える」ために、一番盛り上げたい場面を明確にし、急変する場面や取り入れる群の動きを選んでいく。 ・表したい感じやイメージが表現され、踊りの特徴を捉えているかなどを確認するための仕方を選んでいく。 ・課題の解決のために友達と見合ったところを他者に伝えていく。	・表現「踊る！思い出の〇〇」の表したい感じやイメージを表現する運動に積極的に取り組んでいる。 ・表現に取り組む際に、互いの動きや考えのよさを認め合っている。 ・表現にグループで取り組む際に、仲間と助け合っている。 ・表現を行う場の設定や用具の片付けなどで、分担された役割を果たしている。 ・活動する場所の危険物を取り除くとともに、仲間とぶつからないよう、場の安全に気を配っている。
フォークダンス・世界のフォークダンス	3	・「マイム・マイム」「コロボチカ」「グスタフス・スコール」など、世界の踊りの特徴を捉えて踊る。	・フォークダンスの行い方がわかる。 ・外国の踊り特徴を捉え、基本的なステップや動きを身に付けて、音楽に合わせてみんなで楽しく踊って交流することができる。 ・マイム・マイム(イスラエル)などのシングルサークルで踊る力強い踊りでは、みんなで手をつなぎ、かけ声をかけて力強いステップを踏みながら移動して踊ることができる。 ・コロボチカ(ロシア)などのパートナーチェンジのある軽快な踊りでは、パートナーと組んでスリーステップターンなどの軽快なステップで動きを合わせたり、パートナーチェンジをスムーズに行ったりしながら踊ることができる。 ・グスタフス・スコール(スウェーデン)などの特徴的な隊形と構成の踊りでは、前半の厳かな挨拶の部分と後半の軽快なスキップやアーチづくりなどの変化を付けて、パートナーや全体でスムーズに隊形移動しながら踊ることができる。	・外国のフォークダンスのポイントがわかり、自分の課題の解決策を考えたり、課題に応じた見合いや交流の仕方などを選んでいく。 ・踊りの特徴を捉えているかなどを確認するための仕方を選んでいく。 ・課題の解決のために友達と見合ったところを他者に伝えていく。 ・ペアのグループやクラス全体で踊り、身に付けた踊りの特徴が出ているかを伝えている。	・外国のフォークダンスで交流したりする運動に積極的に取り組んでいる。 ・フォークダンスに取り組む際に、互いの動きや考えのよさを認め合うこと。 ・フォークダンスにグループで取り組む際に、仲間と助け合うこと。 ・フォークダンスを行う場の設定や用具の片付けなどで、分担された役割を果たすこと。 ・活動する場所の危険物を取り除くとともに、仲間とぶつからないよう、場の安全に気を配ること。
病気の起こり方	2	・病気は病原体、体の抵抗力、生活行動、環境などが関わり合って起こることを理解できるようにする。 ・病気の原因について、病原体、体の抵抗力、生活行動、環境などの要因に分類して考え、説明できるようにする。 ・いろいろな病気やその起こり方について関心をもち、課題の解決に協力して取り組むことができるようにする。	・体が冷えたときや、夜ふかしなどの健康によくない生活を続けていたときに、かぜの病原体が体の中に入るとかぜをひきやすくなる。このように、かぜは様々な原因が関わり合って起こることがわかる。 ・病気は、病原体、体の抵抗力、生活の仕方、環境などが関わり合って起こることがわかる。 ・病気の予防には病気の起こり方を知っておくことが大切であることを理解している。	・どんなときにかぜをひくのか、自分の経験を思い出して、自分の考えを他者に伝えている。 ・かぜを参考にして、いろいろな病気はどんなことが関わり合って起こるのかを考え、説明している。	・日ごろ経験しているかぜなどの病気について、その原因をすすんで調べようとしている。 ・病気から体を守る様々なはたらきに関心をもち、資料等で調べようとしている。

第6学年 体育		単元のまとりの評価規準			
単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
感染症の予防	2	・病原体が主な原因となって起こる病気の予防には、病原体が体に入るのを防ぐことや病原体に対する体の抵抗力を高めておくことが必要であることを理解できるようにする。 ・感染症の予防の仕方を考えたり、選んだりした方法がなぜ適切であるか、理由をあげて学習カードに書くことができるようにする。 ・病気の予防について、課題の解決に向けての話し合いや発表などの学習活動に、すすんで取り組むことができるようにする。	・病原体には多くの種類があり、体の中への入りからもさまざまである。インフルエンザや結核、はしか、風しんなどの病原体は、主に空気を通して体の中へ入ることがわかる。 ・食中毒の原因となるノロウイルスなどの病原体は、病原体が付いた手や食べ物を通して体の中へ入ることがわかる。 ・病原体の種類によって体に現れる症状も違うことがわかる。 ・感染症を予防するには、病原体が発生するもとをなくすこと、移る道筋を断ち切ることなど、病原体を体の中に入れないようにすることが必要であること。また、体の抵抗力を高めておく病気にかかりにくくなることがわかる。	・インフルエンザウイルスや食中毒の原因となる病原体がどのようにして体の中に入るのかを調べ、説明している。 ・感染症を予防するには、どうすればよいのかを病原体の体の中への入り方などから自分の考えを他者に伝えている。	・インフルエンザや結核、食中毒、エイズなどの病気について、その特徴や感染の仕方、予防の仕方をすすんで調べようとしている。 ・自分の生活を振り返って、感染症を予防するためにこれから気をつけようと思うことやその理由をすすんで考えている。
生活習慣病の予防①	2	・生活習慣病を予防するには、運動、食事、睡眠などについて、健康によい生活習慣を身に付けることが必要であることを理解できるようにする。 ・生活習慣病の原因となる生活習慣について考え、生活習慣病を予防する方法について説明することができるようにする。 ・生活習慣病に関心をもち、学習した知識をもとに自分の生活を振り返るなど、すすんで学習活動に取り組むことができるようにする。	・心臓病や脳卒中などの生活習慣病は、運動不足や、糖分、脂肪分、塩分の取り過ぎ、不規則な生活などが関係して起こることがわかる。 ・生活習慣病を予防するには、適切な運動、栄養のバランスのよい食事、十分な休養・睡眠など、毎日の生活の仕方に気をつけて、健康によい生活習慣を身に付けることが大切であることがわかる。	・生活習慣病にはどんなものがあるのか、また、健康によくない生活と生活習慣病にはどんな関係があるのかを調べ、自分の考えを他者に伝えている。 ・具体的な事例における生活習慣病を予防するための方法を理由とともに考え、記している。	・自分の生活を振り返って、生活習慣病を防ぐためにこれから実行したいことをすすんで考え、日常生活に生かそうとしている。
生活習慣病の予防②	2	・むし歯や歯周病の予防には、毎日の生活の仕方が関係していることを理解できるようにする。 ・むし歯や歯周病の予防方法について、学習した知識を活用して具体的に考え、説明できるようにする。 ・口腔の衛生を保つための生活習慣について、自己の生活を振り返ったり、これからの生活の仕方を考えたりしながら、すすんで学習活動に取り組むことができるようにする。	・むし歯は、歯垢の中の細菌が、糖分を酸に変え、その酸が歯を溶かすことで起こり、食事中や食後は酸が強くなるので、口の中を清潔にしておかないと、歯のとけた状態が長く続き、むし歯になりやすくなることがわかる。 ・むし歯や歯周病を予防するには、食後や寝る前に歯を磨いて、口の中をいつも清潔にしておくことが大切なこと。また、甘いものを控えめにするなど、糖分を取り過ぎないようにすることも予防になることがわかる。	・むし歯や歯周病がどのようにして起こるのか、その仕組みを調べ、他者に伝えている。 ・具体的な事例においてむし歯になりやすい生活習慣について考え、発表したりしている。 ・具体的な事例においてむし歯にならないためのアドバイスを考え、書いている。	・自分の生活を振り返って、むし歯や歯周病を防ぐためにこれから実行したいことをすすんで考え、日常生活に生かそうとしている。
喫煙の害	2	・喫煙には、急性の害と慢性の害があることや受動喫煙により周囲の人々の健康にも害を及ぼすことを理解できるようにする。 ・喫煙と健康について、害や体への影響を考え、説明できるようにする。 ・喫煙の害について資料を見たり、生活を振り返ったりするなど、すすんで学習活動に取り組むことができるようにする。	・喫煙は、肺や心臓、脳、胃などに悪い影響を与えること。また、一度習慣になると簡単にはやめられなくなり、長い間吸い続けると、肺がんや心臓病などにかかりやすくなることがわかる。 ・たばこを吸い始めた時期が早く、吸っている期間が長いほど、体への害も大きくなるため、未成年の喫煙は法律で禁止されていることがわかる。 ・たばこの煙には、たくさんの有害物が含まれており、たばこを吸わない人でもたばこの煙を吸い込むこと(受動喫煙)で、健康に害が生じることがわかる。	・たばこを吸うと肺にどんな影響があるのかを2枚の写真から考えている。 ・たばこを吸うと体にどんな影響があるのかを調べ、すぐに体に現れる害と長い間の喫煙によって現れる害に分けて発表している。 ・どんな場所が喫煙を制限したり、禁煙にしたりしているのか、その理由を考え、発表している。	・たばこを人からすすめられた場合には、声に出して、はっきりと断る意志と態度を示している。

第6学年 体育

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
飲酒の害	2	・飲酒は、判断力が鈍る、呼吸や胸が苦しくなるなどの影響がすぐに現れることや、飲酒を長い間続けると肝臓がんなどの病気の原因になることを理解できるようにする。 ・飲酒の害や体への影響を考え、説明することができるようにする。 ・飲酒と健康について関心をもち、課題の解決に協力して取り組むことができるようにする。	・酒類に含まれているアルコールは、脳のはたらきを低下させるため、酒を飲むと注意力や判断力がにぶり、事故やけがを引き起こすこと。また、呼吸や胸が苦しくなるなど体への影響も現れることがわかる。 ・一度に多量の酒を飲むと急性アルコール中毒になって死亡することがあることがわかる。 ・飲酒の習慣は、肝臓、脳、胃、食道、腸、心臓などに負担をかけて多くの病気を引き起こすことがわかる。 ・体の発育する時期の飲酒は心身におよぼす害が特に大きいので、未成年の飲酒は法律で禁止されていることがわかる。	・飲酒を続けていると脳にどんな影響があるのかを2枚の写真から考えている。 ・飲酒を続けていると体にどんな影響があるのかを調べ、すぐに体に現れる害と長い間の飲酒によって現れる害に分けて発表している。	・酒を人からすすめられた場合には、声に出して、はっきりと断る意志と態度を示している。
薬物乱用の害	2	・薬物乱用は、1回の乱用で死に至ることがあり、乱用を続けるとやめられなくなって、心身の健康に深刻な害を与えることを理解できるようにする。 ・薬物乱用の害や周りの人への影響を考え、説明することができるようにする。 ・薬物乱用について、課題の解決に向けての話し合いや発表などの学習活動に、すすんで取り組むことができるようにする。	・薬物乱用とは、医薬品を医療以外の目的で使ったり、シンナーなどの化学物質を本来の目的以外に不正に使ったりすることであり、1回の使用でも乱用になることがわかる。 ・薬物の乱用は心身に重大な障害を引き起こし、1回の乱用でも死ぬことがあることがわかる。 ・薬物には「依存性」があり、軽い気持ちで使うとやめられなくなる。また、乱用を続けると自分の心身の健康に重大な害をあたえるほか、犯罪や事故など、社会的な事件を引き起こし、周りの人にたいへんな迷惑をかけることがわかる。 ・薬物の乱用は法律で禁止されていることがわかる。	・シンナーなどの薬物を乱用すると、体にどんな影響があるのかを調べ、発表している。 ・薬物乱用のこわさについて考え、他者に伝えたり、発表したりしている。	・薬物には手を出さないという自分の決意とその理由を書いて、強い意志を示している。
地域の保健活動	2	・人々の病気を予防するために、保健所や保健センターなどでは、健康な生活習慣に関わる情報提供や予防接種などの活動が行われていることを理解できるようにする。 ・地域の様々な保健活動の取り組みの中から、人々の病気を予防するための取り組みを選ぶことができるようにする。 ・地域の保健活動について、課題の解決に向けての調べ学習や発表などの学習活動に、すすんで取り組むことができるようにする。	・保健所や保健センターでは、病気の予防や人々の健康づくりのために、健康的な生活習慣に関わる情報の提供や予防接種など、様々な活動が行われていることなどから、私たちの健康は地域の様々な活動に支えられていることがわかる。	・健康のために自分が気をつけていること、また、学校で行われている活動について考えている。 ・人々の健康を守るために地域の保健所や保健センターでどんな活動が行われているのかを調べ、発表したりしている。	・自分たちの住んでいる地域の保健所や保健センターでどんな活動が行われているのかをすすんで調べようとしている。

第6学年 家庭科

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
見つめてみよう生活時間	2	生活時間について、家族との「協力」などの視点から、課題をもって、基礎的・基本的な知識を身につけ、家族の一員として、生活時間の使い方を考え、工夫することができる。	生活時間の有効な使い方について理解している。	家庭の仕事について問題を見いだして課題を設定し、さまざまな解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身につけている。	家族の一員として、生活をよりよくしようと、家庭生活と仕事について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、ふり返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。
朝食から健康な1日の生活を	10	朝食の役割と栄養、いためる調理について、「健康・快適・安全」などの視点から、課題をもって、基礎的・基本的な知識及び技能を身につけ、調理計画を考え、いためる調理の仕方を工夫することができる。	食事の役割と栄養を考えた食事について理解しているとともに、いためる調理について理解し、適切にできる。	食事の役割と栄養を考えた食事、いためる調理について問題を見いだして課題を設定し、さまざまな解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身につけている。	家族の一員として、生活をよりよくしようと、食事の役割と栄養を考えた食事、調理の基礎について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、ふり返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。
夏をすずしくさわやかに	8	夏の快適な住まい方や衣服の着方と手入れについて、「健康・快適・安全」などの視点から、課題をもって、基礎的・基本的な知識及び技能を身につけ、夏をすずしく快適に過ごすための住まい方や着方・手入れについて考え、工夫することができる。	住まいの働きや季節の変化に合わせた夏の住まい方や衣服の着方について理解しているとともに、日常着の手入れの仕方を理解し、適切にできる。	季節の変化に合わせた夏の住まい方や衣服の着方と手入れの仕方について問題を見いだして課題を設定し、さまざまな解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身につけている。	家族の一員として、生活をよりよくしようと、快適な住まい方や衣服の着用と手入れについて、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、ふり返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。
思いを形にして生活を豊かに	14	生活を便利で豊かにするための布を用いた製作について、「健康・快適・安全」などの視点から、課題をもって、基礎的・基本的な知識及び技能を身につけ、目的に合った製作計画を考え、製作を工夫することができる。	製作計画やミシンぬいによる製作の仕方について理解しているとともに、適切にできる。	生活を豊かにするための布を用いた物の製作計画やミシンぬいによる製作について問題を見いだして課題を設定し、さまざまな解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身につけている。	家族の一員として、生活をよりよくしようと、生活を豊かにするための布を用いたミシンぬいによる製作について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、ふり返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。
まかせてね今日の食事	10	栄養を考えた食事について、「健康・快適・安全」などの視点から、課題をもって、1食分の献立と環境に配慮した調理に関する基礎的・基本的な知識及び技能を身につけ、栄養のバランスを考えた1食分の献立を工夫することができる。	1食分の献立の栄養のバランスや買い物の仕方、環境に配慮した調理の仕方について理解しているとともに、購入に必要な情報の収集・整理が適切にできる。	1食分の献立の栄養のバランスや買い物の仕方、環境に配慮した調理の仕方について問題を見いだして課題を設定し、さまざまな解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身につけている。	家族の一員として、生活をよりよくしようと、栄養を考えた食事や買い物、環境に配慮した生活について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、ふり返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。
冬を明るく暖かく	5	冬の快適な住まい方や衣服の着方について、「健康・快適・安全」などの視点から、課題をもって、基礎的・基本的な知識及び技能を身につけ、冬を暖かく快適に過ごすための住まい方や着方について考え、工夫することができる。	住まいの働きや季節の変化に合わせた冬の住まい方や衣服の着方について理解している。	季節の変化に合わせた冬の住まい方や衣服の着方について問題を見いだして課題を設定し、さまざまな解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身につけている。	家族の一員として、生活をよりよくしようと、快適な住まい方や衣服の着用について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、ふり返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。
あなたは家庭や地域の宝物	2	家族や地域の人々との関わりについて、家族や地域の人々との「協力」などの視点から、課題をもって、基礎的・基本的な知識を身につけ、よりよい関わりについて考え、工夫することができる。	家庭生活は地域の人々との関わりで成り立っていることが分かり、地域の人々との協力が大切であることを理解している。	家族や地域の人々との関わりについて問題を見いだして課題を設定し、さまざまな解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身につけている。	家族の一員として、生活をよりよくしようと、家族や地域の人々との関わりについて、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、ふり返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。

第6学年 外国語		単元のまとまりの評価規準			
単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
Thisisme. 自分について発表しよう	8	名前や出身地、好きなことやできること、得意なことなどについて、具体的な情報を聞き取ったり、自分のことをよく知ってもらうために自己紹介をしたりすることができる。 国、道、特	〈知識〉I' m～, I' mfrom～, What～ doyoulike[have/want]? ,Ilike[have/want]～, Ican～, I' mgoodat～, It' s～, Mybirthdayis～, Whenisyourbirthday? 及びその関連語句(以下、主な言語材料)などについて理解している。 〈技能〉名前や出身地、好きなことやできること、得意なこと、誕生日などについて、具体的な情報を聞き取る技能を身に付けている。 〈知識〉主な言語材料について理解している。 〈技能〉主な言語材料を用いて、自分のことについて話す技能を身に付けている。	※本単元では記録に残す評価は行わない。自分のことをよく知ってもらうために、名前や出身地、好きなことやできること、得意なことなどについて話している。	※本単元では記録に残す評価は行わない。 ※本単元では記録に残す評価は行わない。
WelcometoJapan. 日本のよいところをしょうかいしよう。	8	日本の文化についてよく知るために、名物や名所、行事などについて、具体的な情報を聞き取ったり、短い話を聞いて概要を捉えたり、日本の文化のよさについてよく知ってもらうために、内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを含めて話したりすることができる。また、日本の文化のよさについて書かれたものを読んで意味がわかる。 国、社、道、特、総、SDGs	〈知識〉Wehave～in～, Youcan～, It' s～ 及びその関連語句(以下、主な言語材料)などについて理解している。 〈技能〉日本の名物や名所、行事などについて、具体的な情報を聞き取ったり、短い話を聞いて概要を捉えたりする技能を身に付けている。 〈知識〉主な言語材料について理解している。 〈技能〉日本の文化のよさについて、主な言語材料を用いて書かれたものを読んで意味がわかるために必要な技能を身に付けている。 〈知識〉主な言語材料について理解している。 〈技能〉日本の文化のよさについて、主な言語材料を用いて、自分の考えや気持ちなどを含めて話す技能を身に付けている。	日本の文化についてよく知るために、日本の名物や名所、行事などについて、具体的な情報を聞き取ったり、短い話を聞いて概要を捉えたりしている。※本単元では記録に残す評価は行わない。日本の文化のよさについてよく知ってもらうために、日本の名物や名所、行事などについて、内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを含めて話している。	日本の文化についてよく知るために、日本の名物や名所、行事などについて、具体的な情報を聞き取ったり、短い話を聞いて概要を捉えたりしようとしている。※本単元では記録に残す評価は行わない。日本の文化のよさについてよく知ってもらうために、日本の名物や名所、行事などについて、内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを含めて話そうとしている。
Whattimedoyougetup? 「理想の日曜日のスケジュール」を伝え合おう。	8	相手のことをよく知るために、1日の過ごし方やある動作を行う頻度などについて、具体的な情報を聞き取ったり、互いのことをよく知るために、尋ねたり答えたりして伝え合うことができる。 体、道、特、キャリア	〈知識〉I[getup]at(six), Ialways[usually/sometimes/never]～at～, Ialways[usually/sometimes/never]eat～forbreakfast[lunch/dinner], Whattimedoyou～? 及びその関連語句(以下、主な言語材料)などについて理解している。 〈技能〉1日の過ごし方やある動作を行う頻度について、具体的な情報を聞き取る技能を身に付けている。 〈知識〉主な言語材料について理解している。 〈技能〉1日の過ごし方やある動作を行う頻度について、主な言語材料を用いて、尋ねたり答えたりして伝え合う技能を身に付けている。	相手のことをよく知るために、1日の過ごし方やある動作を行う頻度などについて、具体的な情報を聞き取っている。互いのことをよく知るために、1日の過ごし方やある動作を行う頻度について、尋ねたり答えたりして伝え合っている。	相手のことをよく知るために、1日の過ごし方やある動作を行う頻度などについて、具体的な情報を聞き取るようとしている。互いのことをよく知るために、1日の過ごし方やある動作を行う頻度について、尋ねたり答えたりして伝え合おうとしている。
Let' sCheck① OurWorld①	2	Questions:新しい先生や交換留学生との出会いある動作を行う頻度や得意なことなどについて具体的な情報を聞き取ったり、相手の考えをよく知るために、日本についての短い話の概要を捉えたりすることができる。また、誕生日や好きなものについて読んだり、書き写したりすることができる。 Let' sTalk!:先生と話をしよう。 互いのことをよく知るために、学校生活にかかわって、好きなことやできること、日課などについて、尋ねたり答えたりして伝え合うことができる。 世界の朝ご飯 さまざまな国の朝食について知る。	〈知識〉I' m～, I' mfrom～, Ilike[want]～, Ialways[usually/sometimes/never]～[on/at/for]～, Ican～, I' mgoodat～, Mybirthdayis～, Wehave～ 及びその関連語句(以下、主な言語材料)について理解している。 〈技能〉自己紹介について具体的な情報を聞き取ったり、日本についての短い話を聞いて概要を捉えたりする技能を身に付けている。 〈知識〉主な言語材料について理解している。 〈技能〉自己紹介について、主な言語材料を用いて書かれたものを読んで意味がわかるために必要な技能を身に付けている。 〈知識〉主な言語材料について理解している。 〈技能〉誕生日や好きなものについて書き写す技能を身に付けている。 〈知識〉これまでに学習した主な言語材料について理解している。 〈技能〉自分や相手のことなどについて、これまでに学習した言語材料を用いて、自分の考えや気持ちなどを含めて伝え合う技能を身に付けている。	相手の考えをよく知るために、日本についての短い話を聞いて概要を捉えている。※本単元では記録に残す評価は行わない。※本単元では記録に残す評価は行わない。互いのことをよく知るために、学校生活にかかわって、好きなことやできること、日課などについて尋ねたり答えたりして伝え合っている。	※本単元では記録に残す評価は行わない。 ※本単元では記録に残す評価は行わない。 ※本単元では記録に残す評価は行わない。互いのことをよく知るために、学校生活にかかわって、好きなことやできること、日課などについて、尋ねたり答えたりして伝え合おうとしている。
MySummerVacation 夏休みの思い出を発表しよう。	8	夏休みの思い出について、具体的な情報を聞き取ったり、自分のことをよく知ってもらうために、自分の考えや気持ちなどを含めて話したりすることができる。 社、理、SDGs	〈知識〉Iwentto[ate/saw/enjoyed]～, Itwas～ などの表現及びその関連語句(以下、主な言語材料)などについて理解している。 〈技能〉夏休みの思い出について、具体的な情報を聞き取る技能を身に付けている。 〈知識〉主な言語材料について理解している。 〈技能〉夏休みの思い出について、主な言語材料を用いて、自分の考えや気持ちなどを含めて話す技能を身に付けている。	※本単元では記録に残す評価は行わない。自分のことをよく知ってもらうために、夏休みの思い出について、自分の考えや気持ちなどを含めて話している。	※本単元では記録に残す評価は行わない。 ※本単元では記録に残す評価は行わない。

第6学年		外国語	
単元名	時数	単元の到達目標（小単元のねらい）	単元のまとまりの評価規準
			知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度
Wheredoyouwanttogo? 行きたい国のみりよくを伝え合おう。	8	相手のことをよく知るために、行きたい国とその理由について、具体的な情報を聞き取ったり、短い話を聞いて概要を捉えたり、互いのことをよく知るために、尋ねたり答えたりして伝え合うことができる。また、行きたい国について、簡単な語句や表現を書き写すことができる。 社、SDGs	〈知識〉Wheredoyouwanttogo?、Iwanttogoto[see/watch/eat/buy/visit]～、Youcansee[watch/eat/buy/visit]～、Why?及びその関連語句（以下、主な言語材料）などについて理解している。 〈技能〉行きたい国とそこでしたいことやできることなどについて、具体的な情報を聞き取ったり、短い話を聞いて概要を捉えたりする技能を身に付けている。〈知識〉主な言語材料について理解している。 〈技能〉行きたい国とそこでしたいことやできることなどについて、主な言語材料を用いて、尋ねたり答えたりして伝え合う技能を身に付けている。〈知識〉主な言語材料について理解している。 〈技能〉行きたい国とそこでしたいことやできることなどについて、主な言語材料を用いて、自分の考えや気持ちなどを含めて書く技能を身に付けている。
MyBestMemory 小学校生活の思い出アルバムを作ろう。	8	相手のことをよく知るために、小学校生活の思い出について、短い話を聞いて概要を捉えたり、自分のことをよく知ってもらうために、話す内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを含めて話したり、書いたりすることができる。 キャリア、国、道、総、特	〈知識〉What'syourbestmemory?、Mybestmemoryis～、～ismybestmemory、Iwentto[ate/saw/enjoyed]～、Itwas～、及びその関連語句（以下、主な言語材料）などについて理解している。 〈技能〉小学校生活の思い出について、主な言語材料を用いて、短い話を聞いて概要を捉える技能を身に付けている。〈知識〉主な言語材料について理解している。 〈技能〉小学校生活の思い出について、主な言語材料を用いて、自分の考えや気持ちなどを含めて話す技能を身に付けている。〈知識〉主な言語材料について理解している。 〈技能〉小学校生活の思い出について、主な言語材料を用いて、自分の考えや気持ちなどを含めて書く技能を身に付けている。
Let'sCheck②OurWorld②	2	Questions:世界の国々について伝え合おう ある国でできることやその様子などについて具体的な情報を聞き取ったり、相手のことをよく知るために、夏休みの思い出についての短い話の概要を捉えたりすることができる。 また、夏休みの思い出やおすすめの国について書かれたものを読んで意味がわかる。また、おすすめで国でできることについて書き写すことができる。 Let'sTalk!先生と話をしよう。 互いのことをよく知るために、行きたい国やそこでしたいこと、夏休みの思い出などについて、尋ねたり答えたりして伝え合うことができる。 世界遺産 さまざまな国の世界遺産について知る。	〈知識〉Youcan～in～、It's～、Iwentto[saw/ate/enjoyed]～及びその関連語句（以下、主な言語材料）について理解している。 〈技能〉ある国でできることやその様子について、具体的な情報を聞き取ったり、夏休みの思い出について、短い話の概要を捉えたりする技能を身に付けている。〈知識〉主な言語材料について理解している。 〈技能〉夏休みにしたことについて書かれたものを読んで意味がわかるために必要な技能を身に付けている。〈知識〉主な言語材料について理解している。 〈技能〉おすすめで国でできることについて書き写す技能を身に付けている。〈知識〉これまでに学習した言語材料について理解している。 〈技能〉自分や相手のことなどについて、これまでに学習した言語材料について理解している。
MyDream 将来の夢を発表しよう。	8	相手のことをよく知るために、将来の夢やその理由などについて、具体的な情報を聞き取ったり、短い話を聞いて概要を捉えたり、自分のことをよく知ってもらうために、内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを含めて話したり、例文を参考に書いたりすることができる。 道、特、総、キャリア	〈知識〉Whatdoyouwanttobe?、Iwanttobe～、Ilike～、Iwantto～、及びその関連語句（以下、主な言語材料）などについて理解している。 〈技能〉将来の夢やその理由について、具体的な情報を聞き取ったり、短い話を聞いて概要を捉えたりする技能を身に付けている。〈知識〉主な言語材料について理解している。 〈技能〉将来の夢やその理由について、主な言語材料を用いて、自分の考えや気持ちなどを含めて話す技能を身に付けている。〈知識〉主な言語材料について理解している。 〈技能〉将来の夢やその理由について、主な言語材料を用いて、自分の考えや気持ちなどを含めて書く技能を身に付けている。

第6学年		外国語			
単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
MyJuniorHighSchoolLife 中学校生活でいたいことや がんばりたいことを伝えよう。	8	自分のことをよく知ってもらうために、中学校生活など将来や今の自分のことについて、内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを含めて話したり、例文を参考に書いたりすることができる。また、相手のことをよく知るために、中学校生活など将来や今の自分のことについて書かれたものを読んで意味がわかる。 道、特、総、キャリア	〈知識〉Iwanttojoin～,Iwanttostudy～などの表現及びその関連語句(以下、主な言語材料)などについて理解している。 〈技能〉中学校生活など将来や今の自分のことについて、主な言語材料を用いて書かれたものを読んで意味がわかるために必要な技能を身に付けている。〈知識〉主な言語材料について理解している。 〈技能〉中学校生活など将来や今の自分のことについて、主な言語材料を用いて、自分の考えや気持ちなどを含めて話す技能を身に付けている。〈知識〉主な言語材料について理解している。 〈技能〉中学校生活など将来や今の自分のことについて、主な言語材料を用いて、自分の考えや気持ちなどを含めて書く技能を身に付けている。	相手のことをよく知るために、中学校生活など将来や今の自分のことについて書かれたものを読んで意味がわかっている。自分のことをよく知ってもらうために、中学校生活など将来や今の自分のことについて、内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを含めて話している。自分のことをよく知ってもらうために、中学校生活など将来や今の自分のことについて、例文を参考に自分の考えや気持ちなどを含めて書いている。	※本単元では記録に残す評価は行わない。 自分のことをよく知ってもらうために、中学校生活など将来や今の自分のことについて、内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを含めて話そうとしている。※本単元では記録に残す評価は行わない。
Let'sCheck③ OurWorld③	2	Questions:卒業を前に 相手のことをよく知るために、大切にしているものについての短い話を聞いて概要を捉えることができる。また、相手のことをよく知るために、小学校生活や将来の夢、中学校生活でいたいことについて書かれたものを読んで意味がわかる。また、自分のことをよく知ってもらうために、例文を参考に自分について書くことができる。 Let'sTalk!先生と話をしよう。 互いのことをよく知るために、これからやってみたいことや将来の夢などについて、尋ねたり答えたりして伝え合うことができる。 世界で活やくしている人 海外で活躍する日本人や、日本で活躍する外国の人々について知る。	※本単元では記録に残す評価は行わない。〈知識〉これまでに学習した言語材料について理解している。 〈技能〉将来の夢や小学校生活の思い出、中学校生活でいたいことなどについて読んで意味がわかるために必要な技能を身に付けている。〈知識〉これまでに学習した言語材料について理解している。 〈技能〉これまでに学習した語句や表現を用いて、例文を参考に自己紹介を書く技能を身に付けている。〈知識〉これまでに学習した言語材料について理解している。 〈技能〉自分や相手のことなどについて、これまでに学習した言語材料を用いて、尋ねたり答えたりして伝え合う技能を身に付けている。	相手のことをよく知るために、大切にしているものについての短い話を聞いて概要を捉えている。相手のことをよく知るために、将来の夢や小学校生活の思い出、中学校生活でいたいことなどについて書かれたものを読んで意味がわかっている。自分のことをよく知ってもらうために、例文を参考に自分について書いている。互いのことをよく知るために、これからやってみたいことや将来の夢などについて、尋ねたり答えたりして伝え合うこととしている。	※本単元では記録に残す評価は行わない。 ※本単元では記録に残す評価は行わない。 互いのことをよく知るために、これからやってみたいことや将来の夢などについて、尋ねたり答えたりして伝え合おうとしている。

第6学年 総合的な学習の時間

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
マイドリーム ～よりよく生きるために～ パート①職場体験	13	探究的な活動(働く体験)を通して、働くことに対する理解を深め、主体的に問題を解決し、学習したことを今後の生き方に活かすことができる。	○仕事をする人や様々な立場の人の考え方や活動を理解している。	○自ら設定した課題に対し、よりよい解決方法を工夫しようとしている。	○職場体験の準備や企画など、目的意識をもって活動している。
マイドリーム ～よりよく生きるために～ パート②ボランティア体験 職業調べ	12	探究的な活動を通して、ボランティア活動に対する理解を深め、主体的に問題を解決し、学習したことを今後の生き方に活かすことができる。	○ボランティア活動をする人や様々な立場の人の考え方や活動を理解している。	○自ら設定した課題に対し、よりよい解決方法を工夫しようとしている。	○調べ活動の発表会の準備や企画など、目的意識をもって活動している。
マイドリーム ～よりよく生きるために～ パート③将来の夢	10	1、2学期の活動を振り返り、将来の自分の夢について見つめ直し、主体的に問題を解決し、今後の生き方に活かすことができる。	○自分の興味のある職種の方々の考え方や活動を理解している。	○自ら設定した課題に対し、よりよい解決方法を工夫しようとしている。	○祝う会での発表の準備やまとめ活動など、目的意識をもって活動している。

第6学年 特別活動

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
学級の目標を決めよう	2	学級や学校での生活づくりに主体的に関わり、自己を生かそうとするともに、希望や目標をもち、その実現に向けて日常の生活をよりよくしようとする。	自己の良さを生かしながら、目標の達成への見通しをもち、自己実現を図るために必要な知識や行動の仕方を理解している。	自己の生活や学習への課題について考え、よりよく生きるための課題を見だし、解決のために話し合って意思決定し、自分の良さを生かしたり、他者と協力したりして、実践している。	目標の達成を見通して自分に合った目標を立て、自己の良さを生かし、他者と協働して目標の達成を目指しながら、主体的に行動しようとしている。
自分のめあてを決めよう	1	学級や学校での生活づくりに主体的に関わり、自己を生かそうとするともに、希望や目標をもち、その実現に向けて日常の生活をよりよくしようとする。	自己の良さを生かしながら、目標の達成への見通しをもち、自己実現を図るために必要な知識や行動の仕方を理解している。	自己の生活や学習への課題について考え、よりよく生きるための課題を見だし、解決のために話し合って意思決定し、自分の良さを生かしたり、他者と協力したりして、実践している。	目標の達成を見通して自分に合った目標を立て、自己の良さを生かし、他者と協働して目標の達成を目指しながら、主体的に行動しようとしている。
★最後の運動会を盛り上げよう	3	最高学年としての自覚をもち、運動会を通して、自己の成長を感じるとともに、互いの良さを見付け、違いを尊重し合い、仲良くしたり、信頼し合ったりして生活する。	最高学年としての自覚をもち、運動会を通して成長する上での課題を見いだしたり、課題の改善に取り組むことの意義を理解し、身に付けている。	最高学年としての自覚をもち、運動会を通して成長する上での課題に気づき、多様な意見をもとに、自らの解決方法を意思決定し、実践している。	最高学年としての自覚をもち、運動会に向けて粘り強く取り組んだり、他者を尊重して主体的によりよい人間関係を形成しようとしていたりしている。
雨の日の遊びを工夫しよう	3	最高学年としての自覚をもち、天候や学校の状況を踏まえた生活のしかたを考えることを通して、身を守り安全に生活したり行動したりすることができるようにする。	最高学年としての自覚をもち、安全に日常生活を送るための課題の改善に向けて取り組むことの意義を理解し、身に付けている。	最高学年としての自覚をもち、安全に日常生活をおくる上での課題に気づき、他者の意見を聞きながら、自らの解決方法を意思決定し、実践している。	最高学年としての自覚をもち、自己の生活をよりよくするために、他者と協働しながら自己の生活上の課題の解決に向けて主体的に取り組もうとしている。
1学期を振り返ろう (夏休みの計画を立てよう)	2	学級や学校での生活づくりに主体的に関わり、自己を生かそうとするともに、希望や目標をもち、その実現に向けて日常の生活をよりよくしようとする。	自己の良さを生かしながら、目標の達成への見通しをもち、自己実現を図るために必要な知識や行動の仕方を理解している。	自己の生活や学習への課題について考え、よりよく生きるための課題を見だし、解決のために話し合って意思決定し、自分の良さを生かしたり、他者と協力したりして、実践している。	目標の達成を見通して自分に合った目標を立て、自己の良さを生かし、他者と協働して目標の達成を目指しながら、主体的に行動しようとしている。
楽しい林間学校にしよう	2	最高学年としての自覚をもち、林間学校を通して、自己の成長を感じるとともに、互いの良さを見付け、違いを尊重し合い、仲良くしたり、信頼し合ったりして生活する。	最高学年としての自覚をもち、林間学校を通して成長する上での課題を見いだしたり、課題の改善に取り組むことの意義を理解し、身に付けている。	最高学年としての自覚をもち、林間学校を通して成長する上での課題に気づき、多様な意見をもとに、自らの解決方法を意思決定し、実践している。	最高学年としての自覚をもち、林間学校に向けて粘り強く取り組んだり、他者を尊重して主体的によりよい人間関係を形成しようとしていたりしている。
2学期のめあてを決めよう	1	学級や学校での生活づくりに主体的に関わり、自己を生かそうとするともに、希望や目標をもち、その実現に向けて日常の生活をよりよくしようとする。	自己の良さを生かしながら、目標の達成への見通しをもち、自己実現を図るために必要な知識や行動の仕方を理解している。	自己の生活や学習への課題について考え、よりよく生きるための課題を見だし、解決のために話し合って意思決定し、自分の良さを生かしたり、他者と協力したりして、実践している。	目標の達成を見通して自分に合った目標を立て、自己の良さを生かし、他者と協働して目標の達成を目指しながら、主体的に行動しようとしている。
★篠三まつり成功させよう	3	最高学年としての自覚をもち、篠三まつりを通して、自己の成長を感じるとともに、互いの良さを見付け、違いを尊重し合い、仲良くしたり、信頼し合ったりして生活する。	最高学年としての自覚をもち、篠三まつりを通して成長する上での課題を見いだしたり、課題の改善に取り組むことの意義を理解し、身に付けている。	最高学年としての自覚をもち、篠三まつりを通して成長する上での課題に気づき、多様な意見をもとに、自らの解決方法を意思決定し、実践している。	最高学年としての自覚をもち、篠三まつりに向けて粘り強く取り組んだり、他者を尊重して主体的によりよい人間関係を形成しようとしていたりしている。
★学習発表会を成功させよう	6	最高学年としての自覚をもち、学習発表会を通して、自己の成長を感じるとともに、互いの良さを見付け、違いを尊重し合い、仲良くしたり、信頼し合ったりして生活する。	最高学年としての自覚をもち、学習発表会を通して成長する上での課題を見いだしたり、課題の改善に取り組むことの意義を理解し、身に付けている。	最高学年としての自覚をもち、学習発表会を通して成長する上での課題に気づき、他者の意見を聞きながら、自らの解決方法を意思決定し、実践している。	最高学年としての自覚をもち、学習発表会に向けて粘り強く取り組んだり、他者を尊重して主体的によりよい人間関係を形成しようとしていたりしている。
2学期のめあてを振り返ろう (冬休みの計画を立てよう)	3	学級や学校での生活づくりに主体的に関わり、自己を生かそうとするともに、希望や目標をもち、その実現に向けて日常の生活をよりよくしようとする。	自己の良さを生かしながら、目標の達成への見通しをもち、自己実現を図るために必要な知識や行動の仕方を理解している。	自己の生活や学習への課題について考え、よりよく生きるための課題を見だし、解決のために話し合って意思決定し、自分の良さを生かしたり、他者と協力したりして、実践している。	目標の達成を見通して自分に合った目標を立て、自己の良さを生かし、他者と協働して目標の達成を目指しながら、主体的に行動しようとしている。
3学期のめあてを決めよう (冬休みを振り返ろう)	3	学級や学校での生活づくりに主体的に関わり、自己を生かそうとするともに、希望や目標をもち、その実現に向けて日常の生活をよりよくしようとする。	自己の良さを生かしながら、目標の達成への見通しをもち、自己実現を図るために必要な知識や行動の仕方を理解している。	自己の生活や学習への課題について考え、よりよく生きるための課題を見だし、解決のために話し合って意思決定し、自分の良さを生かしたり、他者と協力したりして、実践している。	目標の達成を見通して自分に合った目標を立て、自己の良さを生かし、他者と協働して目標の達成を目指しながら、主体的に行動しようとしている。
寒さに負けず元気に過ごそう	3	最高学年としての自覚をもち、天候や学校の状況を踏まえた生活のしかたを考えることを通して、身を守り安全に生活したり行動したりすることができるようにする。	最高学年としての自覚をもち、安全に日常生活を送るための課題の改善に向けて取り組むことの意義を理解し、身に付けている。	最高学年としての自覚をもち、安全に日常生活をおくる上での課題に気づき、他者の意見を聞きながら、自らの解決方法を意思決定し、実践している。	最高学年としての自覚をもち、自己の生活をよりよくするために、他者と協働しながら自己の生活上の課題の解決に向けて主体的に取り組もうとしている。
もうすぐ中学生 (春休みの計画を立てよう)	3	学級や学校での生活づくりに主体的に関わり、自己を生かそうとするともに、希望や目標をもち、その実現に向けて日常の生活をよりよくしようとする。中学孝生活への意識を高めようとする。	自己の良さを生かしながら、目標の達成への見通しをもち、自己実現を図るために必要な知識や行動の仕方を理解している。	自己の生活や学習への課題について考え、よりよく生きるための課題を見だし、解決のために話し合って意思決定し、自分の良さを生かしたり、他者と協力したりして、実践している。	目標の達成を見通して自分に合った目標を立て、自己の良さを生かし、他者と協働して目標の達成を目指しながら、主体的に行動しようとしている。

第6学年 読書科

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1年生に読み聞かせをしよう 本の世界を楽しもう	12	○1年生の実態に合った本を選ぶことができる。 ○読み聞かせを通して、読書の良さを実感することができる。 ○幅広く本を読み、自分の世界を広げることができる。	○読み聞かせをする本の内容を理解している。 ○幅広い本の中から選んで読むことができる。	○読み聞かせをする本の内容を理解し、本の中からクイズを考えクイズを出している。 ○幅広く本を読み、友達と交流し自分の考えを表現している。	○1年生に合う本をすすんで選ぼうとしている。 ○幅広く本を選んで本を読もうとしている。
伝記を読もう 興味のある人物のリーフレットを作ろう	15	○興味をもった人物について本を読むことができる。 ○興味をもった人物についてリーフレットにまとめることができる。。	○自分が興味をもった人物の本を複数探している。 ○選んだ本の中から必要な情報を引用したり、要約したりして書き出している。	○自分が興味をもった人物を見つけている。 ○自分の興味のある人物の人物や生き方が分かる情報を整理している。	○問題解決のために選んだ本をすすんで読んでいる。 ○自分が見つけた問題について、他者と関わり合いながら主体的に学んでいこうとしている。
「職業調べをしよう」		○自分の目的や課題に応じた資料を収集することができる。 ○調べたことや自分の考えを、分かりやすくまとめ、表現することができる。	○様々な図書館資料を読み、目的に応じて必要な情報を抜き出し、記録する。	○問題解決のために収集した情報を整理・分析している。 ○目的に合わせた方法を選んでまとめ、それをもとに友達に説明している。	○すすんで本を読み、調べようとしている。 ○働くことについて知り、自身の人生に生かそうと、主体的に学んでいこうとしている。
「私の大切な一冊を紹介しよう」	8	○これまでの読書経験から、友達におすすめの本を紹介することができる。	○紹介する本について、必要な情報を抜き出し、記録する。	○自分の考えを分かりやすくまとめ、友達に表現する。	○読書の良さを理解し、友達と関わり合いながら主体的に学んでいこうとしている。